

消 防 年 報

令 和 2 年 版



下呂市消防本部

令和 3 年 刊 行

はじめに

この年報は、令和2年における下呂市消防本部の現勢及び消防業務に関する諸般の状況を統計的に集録し、「安心・安全なまちづくり」を指針とすることを目的に編集しました。

ここに当消防本部の実態を関係各位に広く紹介し、今後とも消防・防災体制の充実にご理解、ご協力をいただければ幸いです。

令和3年7月

下呂市消防本部



目 次

1	総 務	1
2	予 防	18
3	火 災	26
4	救 急 ・ 救 助	31
5	気 象 ・ 通 信	39
6	消 防 団	44
7	自 主 防 災 組 織 等	47



下呂の街並

1. 総 務

○ 下呂市位置図	1
○ 下呂市の概要・下呂市行政組織図	2
○ 管内地勢及び下呂市沿革	3
○ 下呂市消防組織図	4
○ 下呂市消防本部のあゆみ	5
○ 令和2年度の主な出来事	10
○ 署・分署の所在地	11
○ 令和3年度下呂市一般会計予算及び消防予算	12
○ 事務分掌表(消防本部)	13
○ 事務分掌表(消防署・分署)	14
○ 消防相互応援協定等の締結状況、消防力の整備指針と現有力の比較	15
○ 所属別・階級別職員数、年齢表、勤続年数表	16
○ 現有車両一覧表	17

下呂市位置図

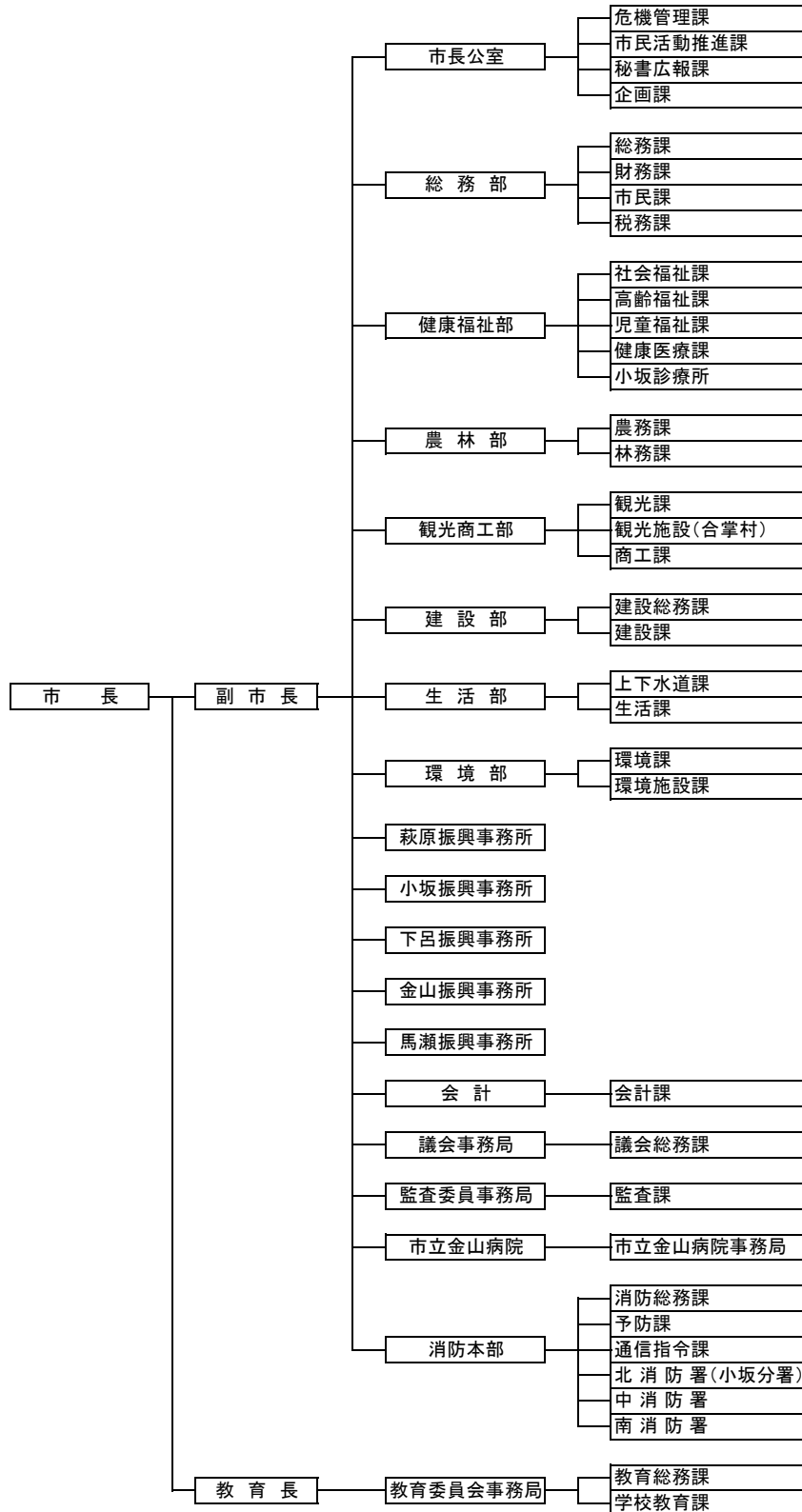


下呂市の概要

令和3年4月1日 現在

面 積(km ²)	男性人口(人)	女性人口(人)	合計人口(人)	世帯数(世帯)
851.21	14,863	16,227	31,090	12,149

令和3年度下呂市行政組織図

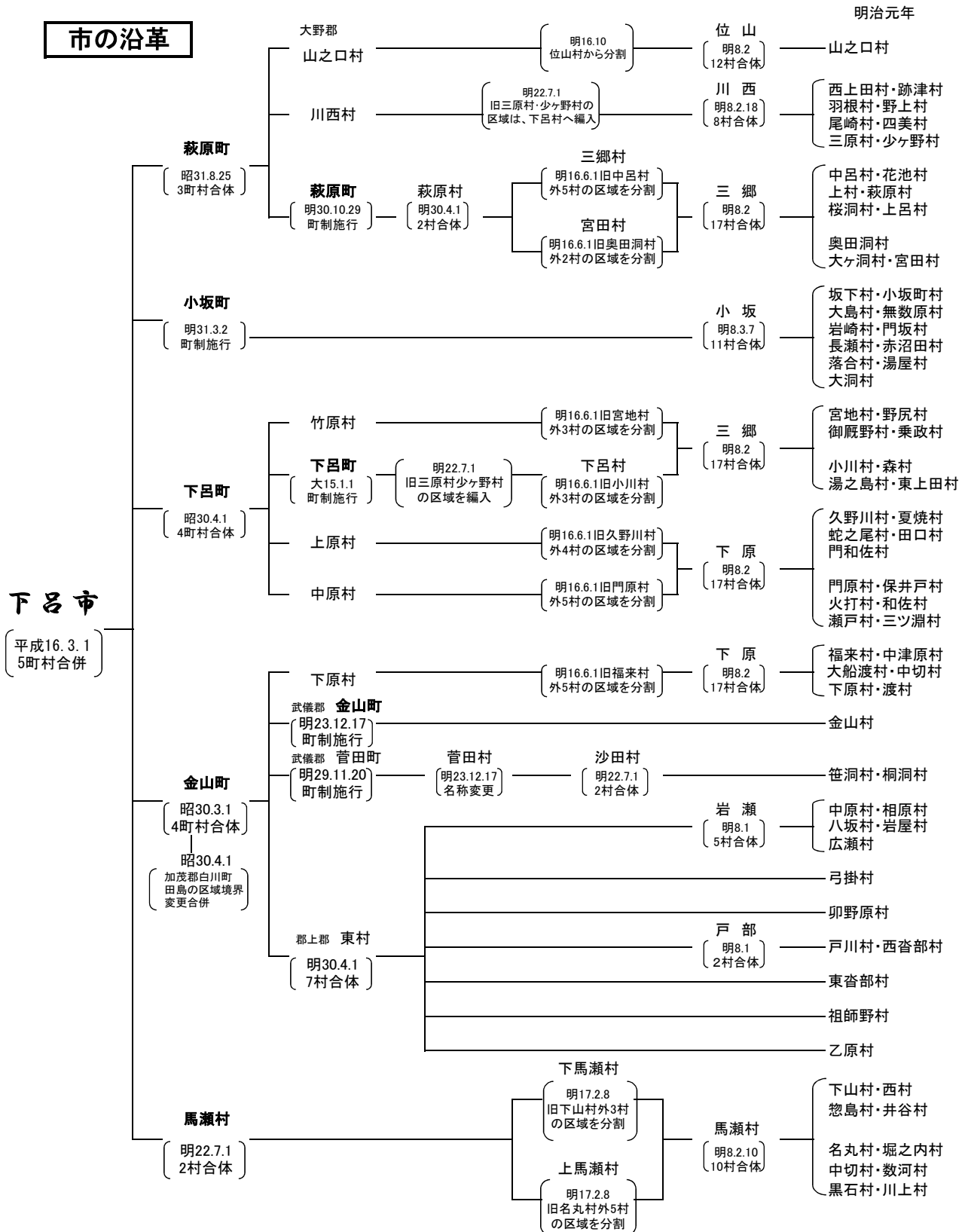


管内地勢及び下呂市沿革

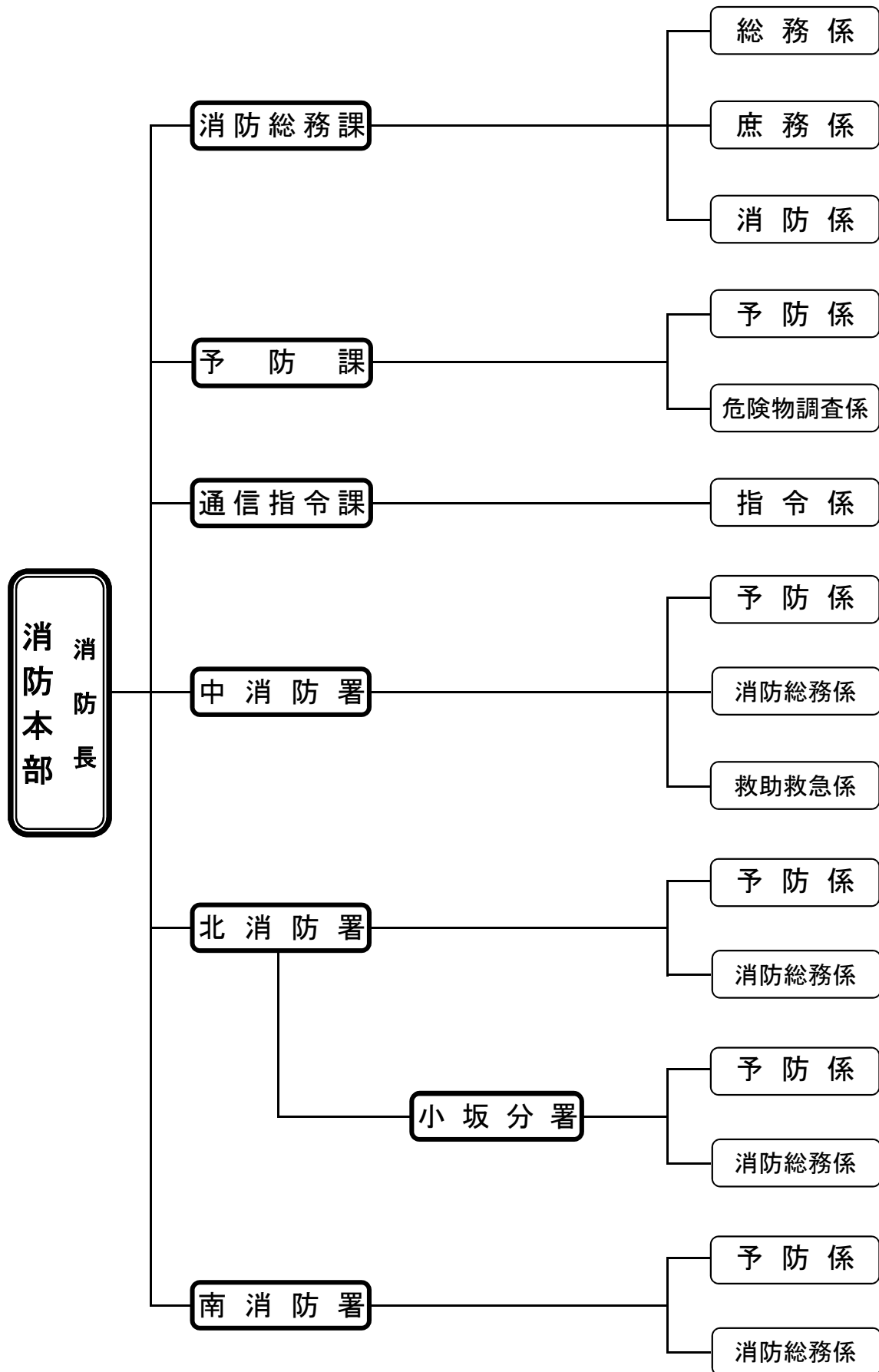
地勢

下呂市は、岐阜県の中東部に位置し、北は高山市、南は加茂郡、西は郡上市、関市、東は中津川市と長野県に接しています。総面積851.21km²で、県土の約8%を占める広大な地域であるが山林が全体の約9割を占め、市のほぼ中央を飛騨川が南へ流れ、西には馬瀬川があり、これに沿って市全体が形成されています。

御嶽山をはじめ河川の両側には山並みが迫り、飛騨木曽川国定公園や県立自然公園なども位置する自然豊かな地域です。



消 防 の 組 織



下呂市消防本部のあゆみ

益田郡(下呂町・萩原町・金山町・小坂町・馬瀬村)は昭和48年4月1日広域町村圏域の指定を受け地域の振興整備を図っていたが、昭和53年消防事務の共同処理体制造りの気運が高まり、昭和54年4月1日益田地域広域町村圏事務組合に消防事務の共同処理が加えられ組合消防として発足した。その後平成12年に広域連合に組織を変更し、平成16年3月1日益田郡5ヶ町村が合併「下呂市」となり現在の下呂市消防本部が発足しました。

昭和53年	2月9日	益田地域広域町村圏事務組合圏域内の消防の広域化推進の為の会議、審議が開始された
	10月20日	構成町村消防の広域化を承認
	10月25日	政令指定申請
昭和54年	4月1日	自治省告示第79号により政令指定を受ける。 益田地域広域町村圏事務組合消防本部が、1本部1署2分署1出張所体制で発足。 消防現勢 消防本部9名・下呂消防署27名・萩原分署(小坂出張所含)18名・金山分署12名 計66名 下呂消防署装備 水槽付ポンプ自動車1台・ポンプ自動車2台・梯子車1台・救助工作車1台・救急車2台・指令車1台
	4月17日	下呂ライオンズクラブより指令車1台の寄贈を受け萩原分署に配置
	5月11日	金山分署に指令車1台配置
	6月1日	萩原分署・金山分署仮庁舎にて救急業務開始
	6月29日	金山分署に救急車1台設置
	10月6日	日本損害保険協会より救急車1台の寄贈を受け萩原分署に配置
	10月18日	金山分署に水槽付ポンプ自動車1台配置
	12月11日	小坂出張所竣工(昼間のみ救急業務実施)
	12月19日	金山分署竣工 業務開始
	12月21日	萩原分署竣工 業務開始
昭和55年	1月31日	萩原分署に水槽付ポンプ自動車1台配置
	9月28日	小坂出張所業務開始 救急車1台配置
	9月30日	消防本部庁舎竣工(下呂消防署に併設)
	11月29日	下呂消防署に救急指令装置(B型)設置
	12月25日	萩原分署に指令車1台配置
昭和56年	4月1日	新規採用 7名 職員現勢 消防本部8名・下呂消防署29名・萩原分署(小坂出張所含)20名・金山分署14名 計71名
	8月22日	消防本部に指導広報車1台設置 下呂消防署に水槽付ポンプ自動車1台更新
	10月1日	新規採用 1名
昭和57年	4月1日	機構改革により1本部3署1出張所体制となる 新規採用 3名 職員現勢 消防本部8名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所含)22名・金山消防署14名 計74名
昭和58年	3月26日	圧縮空気定置式製造設備設置
	4月1日	益田広域事務組合消防本部と改称
	12月1日	救急医療情報システム業務開始
昭和59年	2月28日	発足5周年特別点検
	4月1日	新規採用 1名
	11月1日	金山町より出向1名 職員現勢 消防本部7名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所含)24名・金山消防署14名 計75名
昭和60年	3月14日	消防本部に査察車1台配置
	4月1日	職員現勢 消防本部7名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所含)24名・金山消防署14名 計75名
昭和61年	3月20日	消防無線通信施設完成
	4月1日	新規採用 2名
	8月1日	財団法人日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け下呂消防署救急車を更新
昭和62年	1月12日	小坂出張所救急車更新(4WD)
	5月29日	金山消防署指令車更新
	9月16日	萩原消防署指令車更新
昭和63年	4月1日	職員現勢 消防本部6名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所含)24名・金山消防署14名 計74名
	4月8日	社団法人日本損害保険協会よりポンプ自動車1台寄贈を受け下呂消防署ポンプ車を更新
平成元年	3月3日	発足10周年記念特別点検

	8 月 9 日	消防本部指令車更新
	12 月 22 日	金山消防署救急車更新(4WD)
	12 月 25 日	小坂出張所指令車更新
平成 2 年	4 月 1 日	新規採用 3名
平成 3 年	3 月 14 日	社団法人日本損害保険協会より救急車(4WD)1台寄贈を受け萩原消防署救急車を更新
	4 月 1 日	新規採用 1名
	9 月 26 日	金山消防署水槽付ポンプ自動車更新
平成 4 年	4 月 1 日	新規採用 3名
		職員現勢 消防本部6名・下呂消防署30名・萩原消防署(小坂出張所含)26名・金山消防署14名 計76名
	11 月 18 日	小坂出張所に水槽付ポンプ自動車(4WD)配置(車庫は、平成3年度工事で小坂庁舎に併設)
平成 5 年	1 月 7 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	4 月 1 日	4週8休勤務体制運用開始 機構改革により消防本部を2課制(消防課・予防課)とする。 新規採用 6名 職員現勢 消防本部7名・下呂消防署32名・萩原消防署(小坂出張所含)28名・金山消防署15名 計82名
		本部・各署にパソコン導入(救急・予防・庶務)運用開始
	4 月 27 日	本部査察連絡車更新
平成 6 年	1 月 7 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	4 月 1 日	機構改革により小坂出張所を小坂分署とする 1本部3署1分署体制となる 新規採用 4名 職員現勢 消防本部8名・下呂消防署33名・萩原消防署16名・小坂分署13名・金山消防署16名 計86名
		益田広域消防本部予算一本化となる
平成 7 年	1 月 9 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	1 月 22 日	阪神・淡路大震災第3次岐阜県消防派遣隊として3名参加
	3 月 23 日	小坂分署仮眠室増築(27.26㎡)
	4 月 7 日	下呂消防署指令車更新(下呂町有財産の無償貸与)
	6 月 15 日	金山消防署資機材搬送車(軽トラック)1台配置
	7 月 3 日	岐阜県知事より阪神・淡路大震災救援活動に対する感謝状授与
	10 月 28 日	岐阜県総合防災訓練開催
	11 月 7 日	下呂消防署救急車更新(高規格救急車)
	12 月 19 日	県立下呂温泉病院と救急業務高度化に伴う心電図電送受信モニター設備等の設置及び運用に関する協定締結
平成 8 年	1 月 4 日	高規格救急自動車運用開始(下呂消防署救急救命士1名体制)
	1 月 9 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	3 月 21 日	益田地域救急医療連絡協議会発足(医師会・保健所・病院・町村・消防本部で組織)
	5 月 7 日	救急救命士2名体制となる
	6 月 25 日	JR高山線 特急ひだ15号脱線事故 JR名古屋駅19時40分発高山行き、特急ひだ15号(JR下呂駅21時18分到着予定)が下呂町三原、三原トンネル北側付近で上方約70mから落下した3～4m四方の岩(約60t)に衝突した。5両編成のうち先頭2両が脱線、乗客148名乗員2名のうち負傷者は、16名(軽傷)であった。
	7 月 24 日	金山消防署 指令車更新
	9 月 26 日	ライオンズ国際協会334-B地区・第2R-第1Zよりレーディング・レサン2体の寄贈を受ける
	12 月 6 日	長野県小谷村大規模土石流災害発生に伴う消防緊急援助隊出場待機要請
平成 9 年	1 月 9 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	1 月 14 日	下呂消防署 水槽付ポンプ自動車更新
	5 月 12 日	救急救命士3名体制となる
	6 月 18 日	災害発生時における救急連絡体制「FAXネットワーク」の運用開始
	11 月 10 日	南飛騨SOSネットワーク設立総会開催
平成 10 年	1 月 12 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	6 月 8 日	萩原町奥田洞地内R41でマイクロバスと乗用車衝突による集団救急災害事故発生(重軽傷20名)
	8 月 11 日	消防本部・下呂消防署庁舎起工式
	10 月 30 日	携帯電話等119番通報県内サービス開始
	11 月 19 日	救急救命士4名体制となる
	12 月 2 日	小坂分署 救急車更新
	12 月 22 日	萩原消防署 指令車更新
平成 11 年	1 月 7 日	益田広域事務組合管理者特別点検
	4 月 1 日	岐阜県防災航空隊へ1名派遣
	6 月 9 日	消防本部・下呂消防署新庁舎竣工式

平成12年	6月14日	消防本部・下呂消防署新庁舎にて業務開始
	8月6日	(株)ハウテックより本部指導広報車の寄贈を受ける
	9月1日	益田広域連合設立許可
	9月2日	下呂ライオンズクラブより資機材搬送車の寄贈を受ける
	1月13日	益田広域事務組合管理者特別点検
平成13年	3月31日	益田広域事務組合解散
	4月1日	益田広域連合へ移管 機構改革により消防本部を3課制(総務・消防・予防)とし、下呂消防署に通信指令室を設ける
	9月30日	梯子車更新(35m)
	10月16日	益田郡内119番を下呂消防署に集約
	11月27日	日本損害保険協会より救助工作車1台の寄贈を受け下呂消防署に配置
平成14年	1月9日	益田広域連合管理者特別点検
	4月1日	新規採用 2名 他施設から異動1名 他施設へ異動3名 職員現勢 消防本部9名・下呂消防署31名・萩原消防署16名・小坂分署13名・金山消防署16名 計85名 火災類取締法に基づく火薬類の消費許可に関する事務を開始
	5月1日	救急救命士5名体制となる
	9月1日	木曾広域連合と消防相互応援協定を締結
	11月12日	金山消防署救急車更新(高規格)
平成15年	11月15日	救急救命士6名体制となる
	4月1日	機構改革により消防本部に通信指令室を設ける 新規採用 2名 他施設へ異動2名 職員現勢 消防本部8名(1名は、救急救命東京研修所入校)・通信指令課6名・下呂消防署25名(救命士4名)・萩原消防署16名(救命士1名)・小坂分署13名・金山消防署16名(救命士1名) 計84名
	10月1日	益田広域連合消防活動規程運用開始 職員現勢 消防本部8名(1名は、下呂消防署兼務)・通信指令課7名・下呂消防署26名(救命士4名)・萩原消防署16名(救命士1名)・小坂分署12名・金山消防署15名(救命士1名) 計84名
	12月1日	救急救命士7名体制となる
	1月18日	釣鐘洞門タンクローリー車両火災 下呂町三原地内の国道41号線釣鐘洞門内で、危険物積載(ガソリン10kℓ)を積載したタンクローリーと大型タンブトラックが正面衝突、爆発炎上し、両車両の運転手2名が死亡、この事故により国道41号線が2日間にわたり通行止めとなり、損害額56,631千円であつた。
平成16年	3月6日	萩原消防署救急車更新(高規格)
	4月1日	新規採用(救命士有資格者)1名 他施設へ異動2名・他施設から異動2名 職員現勢 消防本部8名(1名は、下呂消防署兼務)・通信指令課7名・下呂消防署26名(救命士4名)・萩原消防署16名(1名は小坂分署兼務・救命士2名)・小坂分署12名・金山消防署15名(救命士2名) 計84名 飛騨地域メーICALコントロール協議会発足 飛騨地域メーICALコントロール協議会事後検証体制検討委員会発足 包括的指示による除細動の開始
	11月1日	他施設から1名異動
	1月1日	携帯電話によるメール119番受信運用開始
	1月21日	下呂消防署ポンプ車更新
平成17年	2月28日	益田広域連合解散
	3月1日	下呂市発足 下呂市消防本部発足 旧町村から2名異動 職員現勢 消防本部8名(1名は、中消防署兼務)・通信指令課7名・中消防署26名(救命士4名)・北消防署16名(1名は小坂分署兼務・救命士2名)・小坂分署12名・南消防署15名(救命士2名) 計84名
	8月1日	第53回岐阜県消防操法大会開催
	3月15日	北消防署・南消防署除細動器配置・小坂分署AED配置
	4月1日	岐阜県防災航空隊に1名派遣 市役所から2名異動 職員現勢 消防本部9名(1名は、中消防署兼務)・通信指令課7名・中消防署26名(救命士4名)・北消防署(小坂分署含む)25名(救命士5名)・南消防署15名(救命士4名) 計84名
	5月17日	気管挿管救命士誕生
	6月6日	下呂市危険物安全協会消防庁長官表彰受賞

平成 18 年 3 月 2 日 (株) ハウテックより中消防署指令車の寄贈を受ける
 3 月 3 日 萩原防災ヘリポート運用開始
 3 月 6 日 携帯119通報直接受信に切り替え
 4 月 1 日 平成18年度新規採用職員6名
 職員現勢
 消防本部9名(1名は、中消防署兼務)・通信指令課7名・中消防署29名(救命士4名)・北消防署(小坂分署含む)25名(救命士5名)・南消防署15名(救命士2名) 計85名
 5 月 21 日 天皇、皇后両陛下をお迎えし、下呂市で全国植樹祭が開催される
 10 月 20 日 南消防署消毒室完成
 27 日 小坂分署増築工事完了
 11 月 24 日 北消防署増築工事完了
 平成 19 年 4 月 1 日 平成19年度新規採用職員4名、市役所から2名異動。
 職員現勢
 消防本部10名(1名中署兼務)・通信指令課7名・中消防署29名(1名本部兼務・救命士4名)北消防署(小坂分署含む)25名(救命士6名)・南消防署15名(救命士4名) 計85名
 23 日 小坂町地内において地下タンクより油流失事故発生
 5 月 28 日 岐阜県立下呂温泉病院と情報交換会開催(以降隔月開催)
 7 月 1 日 下呂市休日診療所開設(下呂市民会館)
 12 月 12 日 中消防署高規格救急車更新(トヨタハイメディック)
 平成 20 年 3 月 3 日 小坂分署に高規格救急車配備(全署、高規格救急車配置となる)
 4 月 1 日 平成20年度新規採用職員2名、市役所へ異動1名
 消防本部9名(内1名中署兼務・1名岐阜県消防学校研修生派遣)・通信指令課7名・中消防署31名(1名本部兼務・救命士4名)・北消防署(小坂分署含む)25名(救命士6名)・南消防署15名(救命士4名) 計86名
 7 月 30 日 下呂市湯之島地内、サービスタンクからの重油流失事故発生
 12 月 2 日 南消防署新型消防ポンプ車(キャフス付)に更新
 平成 21 年 4 月 1 日 平成21年度新規採用職員2名
 職員現勢
 消防本部9名(内1名中署兼務)・通信指令課7名・中消防署30名(1名本部兼務)・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名・計86名
 通信指令室を通信指令課に変更
 9 月 11 日 エマルゴ災害演習(あさぎり体育館)
 18 日 岐阜県緊急消防援助隊訓練(あさぎりスポーツ公園)
 11 月 17 日 小坂分署救急車更新
 12 月 9 日 北消防署新型消防ポンプ車(キャフス付)更新
 小坂分署新型消防ポンプ車(キャフス付)更新
 平成 22 年 3 月 16 日 新高機能指令台(OKI I 型)運用開始
 4 月 1 日 平成22年度新規採用職員4名
 職員現勢
 消防本部8名(内1名中署兼務)・通信指令課7名・中消防署30名(1名本部兼務)・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名・計85名
 8 月 27 日 全国消防救助技術大会(京都市)北消防署がロープブリッジ救出に出場
 10 月 16 日 緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練(可児)
 12 月 13 日 ドクターヘリ 消防本部・下呂病院合同訓練
 19 日 エマルゴ土砂災害対応演習実施
 平成 23 年 4 月 1 日 平成23年度新規採用職員3名
 岐阜県防災航空隊に1名派遣
 職員現勢
 消防本部11名・通信指令課8名・中消防署27名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名 計86名
 9 月 4 日 下呂市総合防災訓練
 10 月 2 日 市街地防ぎょ訓練
 11 月 4 日 下呂市危険物安全協会創立50周年記念講演会
 24 日 下呂市医療救護訓練
 平成 24 年 3 月 1 日 デジタル無線運用開始
 4 月 1 日 平成24年度新規採用職員4名
 職員現勢
 消防本部10名・通信指令課8名・中消防署27名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名 計85名
 9 月 2 日 下呂市総合防災訓練
 24 日 消防本部集団救急災害訓練
 10 月 29 日 市街地防ぎょ訓練
 11 月 25 日 木造3階建学校実大火災実験
 29 日 下呂市医療救護訓練

平成 25 年 4 月 1 日 平成25年度新規採用職員2名
職員現勢
消防本部10名・通信指令課8名・中消防署27名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名
計85名

7 月 7 日 小坂町門坂地内、林野火災発生1.7ha焼失

8 月 16 日 下呂地区、益田川で子供2名水難事故発生

10 月 17 日 下呂市女性消防隊、全国女性消防操法大会出場5位入賞(横浜市)

11 月 24 日 消防団120周年・自治体消防65周年記念大会(東京都)

12 月 6 日 中消防署、水槽付消防ポンプ自動車(CAFS)更新

平成 26 年 1 月 24 日 南消防署、救急車更新

4 月 1 日 平成26年度新規採用職員3名
職員現勢
消防本部9名・通信指令課8名・中消防署29名・北消防署(小坂分署含む)26名・南消防署16名
計88名

8 月 17 日 大雨により警戒3次体制発令

18 日 河川の増水により、川上地区栗原橋が落橋、対岸に孤立世帯発生、翌日、県防災ヘリにて救助する

9 月 27 日 11時52分御嶽山噴火 死者57名、行方不明者6名(平成27年4月1日現在)

平成 27 年 1 月 30 日 北消防署 高規格救急車更新

4 月 1 日 平成27年度新規採用職員4名
職員現勢
消防本部(通信員含む)17名・中消防署29名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名
計86名

21 日 西上田地内行方不明者搜索 益田川(4月30日まで)

7 月 28 日 御嶽行方不明者再搜索(8月7日まで)1名発見

9 月 6 日 下呂市総合防災訓練

10 月 27 日 本部 指揮車更新

12 月 1 日 無人航空機(飛行ドローン)運用開始

平成 28 年 4 月 1 日 平成28年度新規採用職員3名
職員現勢
消防本部(通信員含む)17名・中消防署29名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名
計86名

10 月 21 日 本部 資機材搬送車更新

平成 29 年 4 月 1 日 平成29年度新規採用職員4名
岐阜県防災航空隊に1名派遣
職員現勢
消防本部(通信員含む)18名・中消防署28名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名
計86名

9 月 1 日 山間地救助活動計画施行

平成 30 年 3 月 28 日 中消防署 救助工作車更新

4 月 1 日 平成30年度新規採用職員2名
岐阜県防災航空隊に1名派遣
職員現勢
消防本部(通信員含む)18名・中消防署29名・北消防署(小坂分署含む)25名・南消防署15名
計87名

6 月 29 日 大雨による上呂地内土砂災害

7 月 8 日 大雨による金山地内浸水被害

10 月 19 日 第26回全国消防操法大会 小型ポンプ操法の部 準優勝
萩原方面隊第5分団第4部(桜洞)

平成 31 年 1 月 18 日 中消防署 救急車更新

4 月 1 日 平成31年度新規採用職員4名
消防現勢
消防本部(通信員含む)19名・中消防署29名・北消防署(小坂分署含む)26名・南消防署16名
計90名

令和 元 年 5 月 1 日 元号が令和へと改元

令和 2 年 3 月 23 日 中消防署 梯子車更新

令和2年度の主な出来事

令和2年

4 月 1 日 令和2年度新規採用職員5名

職員現勢

消防本部(通信員含む)18名

中消防署30名

北消防署(小坂分署含む)28名

南消防署17名

計93名

10 日 COVID-19流行により岐阜県独自の非常事態宣言(～5月6日)

16 日 COVID-19流行により岐阜県に緊急事態宣言(～5月14日)

6 月 1 日 消防学校初任教育第69期5名入校

7 月 7～8 日 令和2年7月豪雨(8日6時30分下呂市に大雨特別警報発令)

7 月 31 日 COVID-19流行により岐阜県独自の第2波非常事態発令(～9月1日)

9 月 6 日 下呂市総合防災訓練

10～11 日 甲種防火管理者新規講習

11 月 5 日 一般財団法人救急振興財団から救急普及啓発広報車の寄贈を受ける(写真①)

9～15 日 秋の全国火災予防運動に伴う啓発活動

12 月 10 日 南消防署 水槽付消防ポンプ自動車(CAFS)更新(写真②)

令和3年

1 月 9 日 COVID-19流行により岐阜県独自の非常事態宣言(～2月7日)

1 月 10 日 下呂市消防出初式(星雲会館)

1 月 13 日 COVID-19流行により岐阜県に緊急事態宣言(～2月28日)

3 月 1～7 日 春の全国火災予防運動に伴う啓発活動

①



②



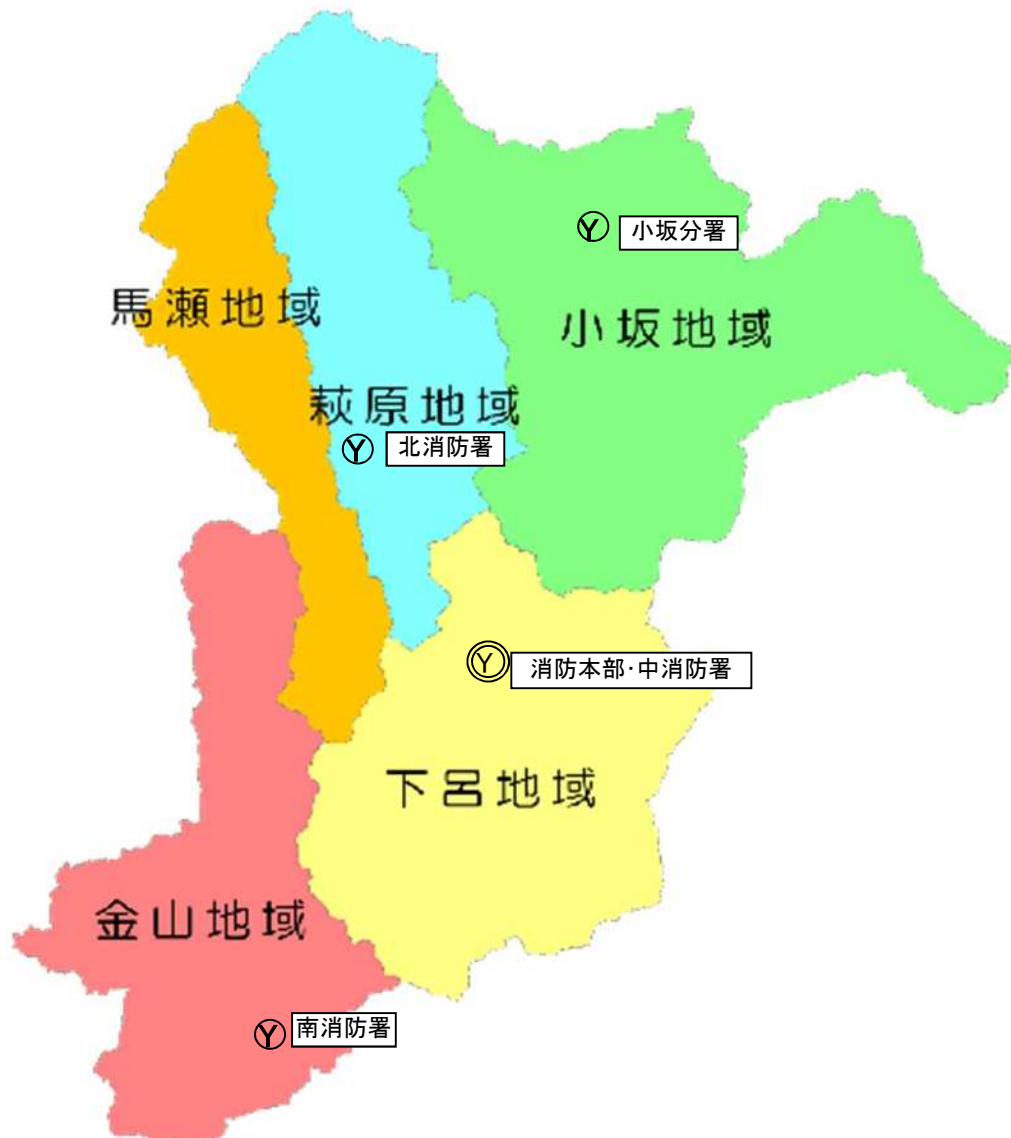
消防本部・消防署・分署の所在地

北消防署

〒 509-2506
岐阜県下呂市萩原町羽根2488番地1
TEL (0576)52-3519
FAX (0576)53-1036

小坂分署

〒 509-3103
岐阜県下呂市小坂町大垣内1562番地1
TEL (0576)62-3536
FAX (0576)62-2467



南消防署

〒 509-1622
岐阜県下呂市金山町金山2660番地3
TEL (0576)34-0119
FAX (0576)32-2137

消防本部・中消防署

〒 509-2202
岐阜県下呂市森363番地1
代表 TEL (0576)25-5119
FAX (0576)25-6135
消防総務課 TEL (0576)25-6177
予防課 TEL (0576)25-6188
中消防署 TEL (0576)25-4888
通信指令課 TEL (0576)25-6199

下呂市一般会計予算及び消防予算

令和3年度当初予算

(単位 千円)

下 呂 市 一 般 会 計 予 算		23,790,000
消 防 費		1,058,254
内 訳	常 備 消 防 費	735,806
	非 常 備 消 防 費	147,020
	消 防 施 設 費	104,205
	災 害 対 策 費	71,223

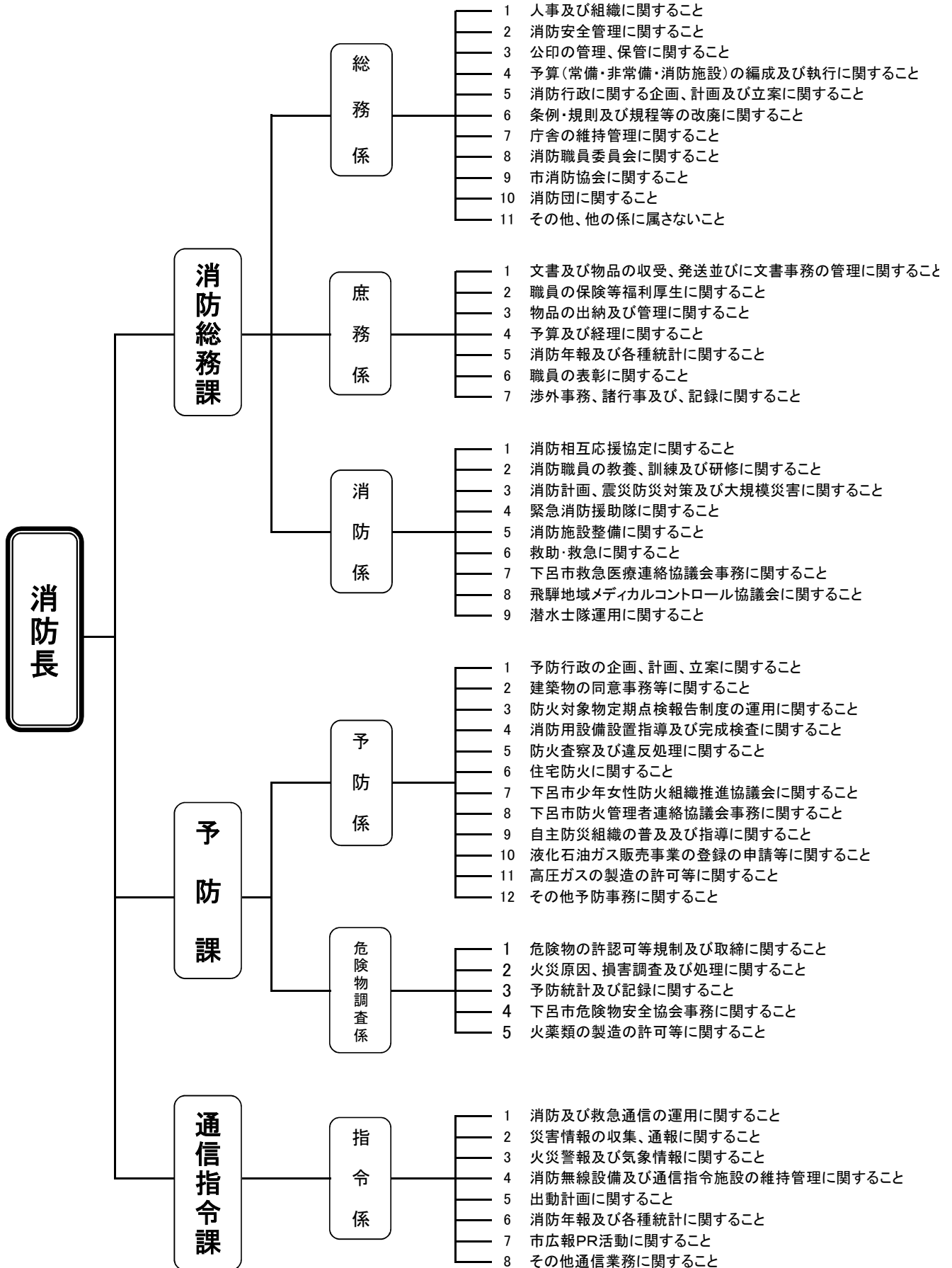
市一般会計予算(当初)と消防費の比較

(単位 千円)

区 分 年 度	市一般会計予算	消 防 費	比 較
平成27年度	20,640,000	899,467	4.36%
平成28年度	21,820,000	994,512	4.56%
平成29年度	23,180,000	1,076,495	4.64%
平成30年度	23,990,000	1,009,692	4.20%
令和元年度	21,240,000	1,194,287	5.62%
令和2年度	22,410,000	1,068,571	4.77%
令和3年度	23,790,000	1,058,254	4.45%

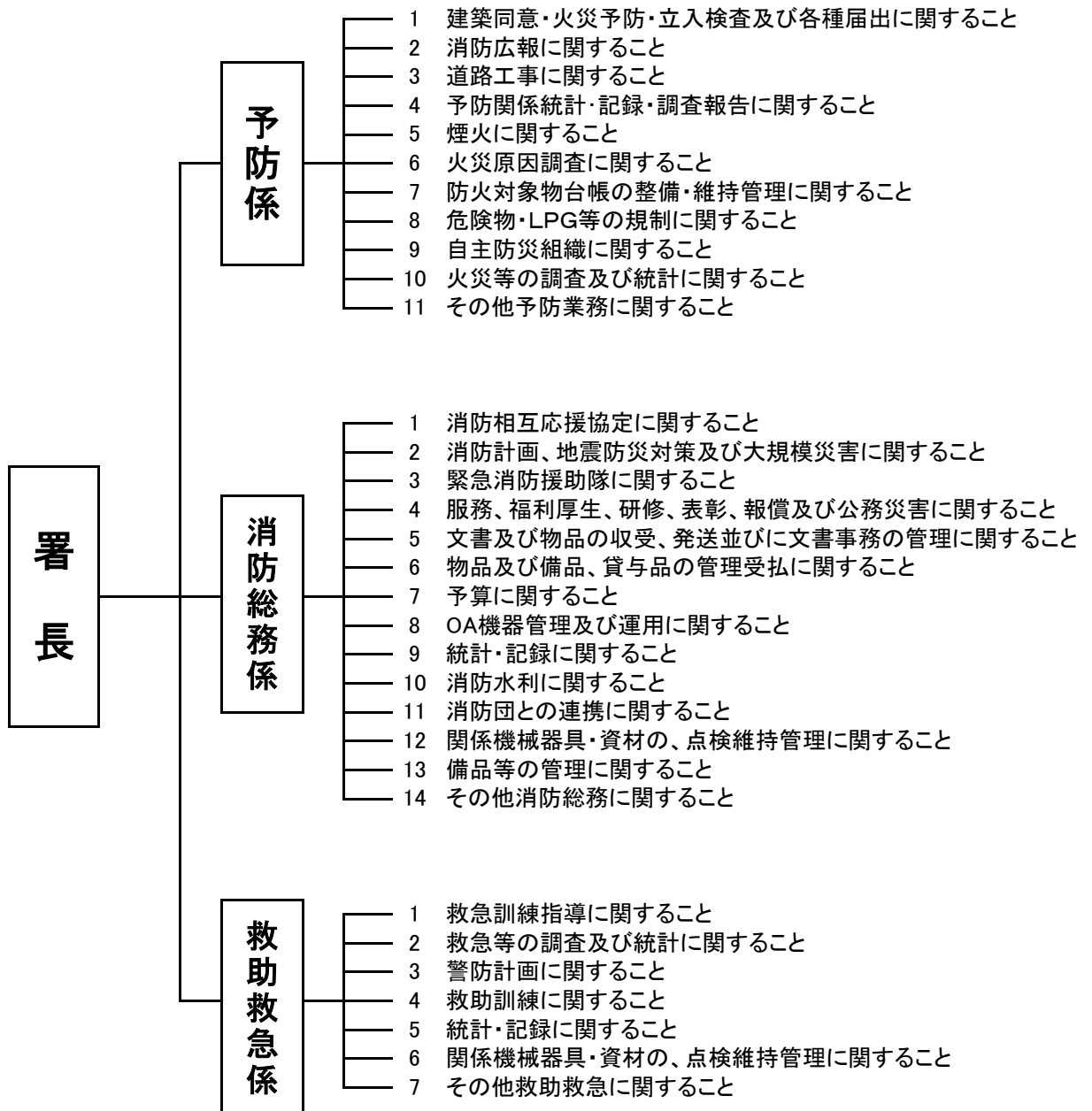
事務分掌表

消 防 本 部



事務分掌表

消 防 署 ・ 分 署



消防相互応援協定等の締結状況

令和3年4月1日 現在

締結年月日	内 容
昭和56年10月 1日	可茂消防事務組合と消防相互応援協定を締結(平成30年3月30日一部改正)
昭和58年 1月26日	中濃消防事務組合と消防相互応援協定を締結(昭和63年3月31日一部改正)
平成 3年 4月 1日	岐阜県広域消防相互応援協定を締結(99市町村・14一部消防事務組合)
平成 6年 4月 1日	岐阜県防災ヘリコプター応援協定を締結(県・20市町村・14一部消防事務組合)
平成16年 3月 1日	飛騨ブロックの消防相互応援申し合せ事項を締結(3市)
平成16年10月19日	郡上市消防本部と消防相互応援申し合せ事項を締結(昭和58年3月1日郡上広域消防と締結)
平成17年 2月10日	中津川市消防本部と消防相互応援協定を締結(昭和57年恵北消防と締結)
平成27年 4月 1日	木曽広域連合と消防業務相互応援協定を再締結
平成28年 2月 1日	中津川市と相互応援協定を締結(中津川消防本部と消防業務確認書)

消防力の整備指針と現有力の比較

施 設 1本部3署1分署

令和3年4月1日 現在

区 分		基準 台数	現有 台数	不足 台数	区 分	基準 人数	現有 人数	不足 人数
機 械	消 防 ポンプ 自 動 車	5	5	0	消防隊員	62	45	△ 17
	は し ご 自 動 車	1	1	0	救急車隊員 (ポンプ車隊員との兼務により)	0	0	0
	化学消防車(泡放出設備 を備えたポンプ自動車)	1	0 (2)	0	梯子車隊員 (消防隊兼務)	0 (消防隊兼務)	0 (消防隊兼務)	0
	救 助 工 作 車	1	1	0	救助工作車隊員	15	15	0
	救 急 自 動 車	4	4	0	指揮車隊員	8	3	△ 5
	指 揮 車	1	1	0	通信員	8	8	0
	非 常 用 消 防 自 動 車	—	2	—	予防要員	5	5	0
	資 機 材 搬 送 車	—	2	—	庶務の処理などの人員	7	10	3
	そ の 他 車 両 (指 令 車 等)	—	7	—	計	105	86	△ 19

※消防力の整備指針とは、市町村が消防活動を行うために施設整備及び人員の目標を定めたもので、各市町村が、この指針を目標として、地域の実情に即した具体的な整備に取り組む為のものである。

所属別・階級別消防職員数

令和3年4月1日 現在

階級別 所属別	消 防 吏 員						計
	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	
消防本部	1						1
消防総務課		2	3		1		6
予防課		1	1	1			3
通信指令課		3	2	1	2		8
中消防署		3	5	7	4	9	28
北消防署		4	1	6	1	5	17
小坂分署		1	1	4		2	8
南消防署		3	2	4	1	5	15
計	1	17	15	23	9	21	86

消防職員年齢表

令和3年4月1日 現在

年齢	階級 平均	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
		58.0	55.8	45.5	36.1	28.1	23.1	41.1
18 ～ 20							4	4
21 ～ 25							13	13
26 ～ 30					2	9	4	15
31 ～ 35					8			8
36 ～ 40					11			11
41 ～ 45				7	2			9
46 ～ 50			1	8				9
51 ～ 55			4					4
56 ～ 60		1	12					13
計		1	17	15	23	9	21	86

消防職員勤続年数表

令和3年4月1日 現在

年数	階級	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
1年未満							3	3
1 ～ 3							9	9
4 ～ 7					1	4	9	14
8 ～ 11					7	5		12
12 ～ 15					10			10
16 ～ 19					3			3
20 ～ 23				4	2			6
24 ～ 27				3				3
28 ～ 31			3	8				11
32 ～ 35			3					3
36 ～ 39			5					5
40年以上		1	6					7
計		1	17	15	23	9	21	86

現有車両一覧

	区 分	号 車 名	車 種	登 録 番 号	購入年月日	型 式・級 別	排気量
本部	指揮車	下呂本部 51	トヨタ エスティマ	飛驒800さ2668	H27.10.27	DBA-ACR55W	2,360
	非常用 消防ポンプ自動車	下呂中 3	日野	飛驒800は 119	H20.12.2	BDG-XZU378M	4,000
	非常用救急自動車	救急下呂中 2	トヨタ ハイメディック	飛驒830た 119	H19.12.12	CBF-TRH226S	2,693
	資機材搬送車	下呂本部 53	日野	飛驒800さ2788	H28.10.21	TKG-XZU685M	4,000
	その他車両	下呂本部 52	トヨタ ウィッシュ	飛驒300せ3323	H26.7.10	E-SV40	1,790
	その他車両	救急普及啓発広報車	ニッサン	飛驒800さ3260	R2.11.5	CBF-CS8E26	2,500
中消防署	指令車	下呂中 51	トヨタ サクシード	飛驒830そ 119	H18.3.3	CBA-NCP59G	1,490
	水槽付 消防ポンプ自動車	下呂中 1	日野	飛驒800は 223	H25.12.2	SDG-GX7JGAA改	6,400
	消防ポンプ自動車	下呂中 2	日野	飛驒800さ1078	H16.1.19	KK-XZU371M	4,890
	屈折梯子付消防ポンプ自動車(25m級)	下呂梯子 1	日野	飛驒800は 312	R2.3.23	2PG-FH1AGA改	8,866
	救助工作車	下呂救助 1	日野	飛驒830す2018	H30.3.28	2KG-GX2ABA	5,120
	救急自動車	救急下呂中 1	トヨタ ハイメディック	飛驒830た2019	H31.1.18	CBF-TRH226S	2,690
北消防署	指令車	下呂北 51	トヨタ サクシード	飛驒800さ1430	H17.12.13	CAB-NCP59G	1,490
	消防ポンプ自動車	下呂北 1	日野 デュトロ	飛驒800さ2021	H21.12.3	BDG-XZU378M	4,000
	救急自動車	救急下呂北 1	トヨタ ハイメディック	飛驒800さ2015	H27.1.30	CBF-TRH226S	2,690
	その他車両	下呂北 52	日産 タットサン	飛驒 88は1312	H10.12.16	KC-LRMD22	3,150
小坂分署	指令車	下呂小坂 51	スズキ ジムニー	飛驒800さ2922	H29.11.16	ABA-JB43W	1,320
	消防ポンプ自動車	下呂小坂 1	日野 デュトロ	飛驒800さ2020	H21.12.3	BDG-XZU378M	4,000
	救急自動車	救急下呂小坂 1	トヨタ ハイメディック	飛驒800さ1999	H21.11.12	CBF-TRH226S	2,690
南消防署	指令車	下呂南 51	トヨタ パッソセッテ	飛驒830つ 119	H23.10.28	CBA-M512E	1,490
	水槽付 消防ポンプ自動車	下呂南 1	日野	飛驒830さ 2020	R2.12.10	2KG-GX2ABA	5,120
	救急自動車	救急下呂南 1	トヨタ ハイメディック	飛驒830さ2014	H26.1.22	CBF-TRH226S	2,690
	資機材搬送車	下呂南 52	ダイハツ ハイゼット	飛驒880あ 151	H24.10.11	EBD-S211P	650

2. 予 防

○ 法第17条指定防火対象物状況表	18
○ 階層建築物(棟単位)表	19
○ 建築確認同意等用途別件数	20
○ 消防用設備等関係届出事務処理状況	21
○ 火災予防条例等による届出、定期点検報告制度等状況表	22
○ 防火講習状況、防火管理講習等実施状況	23
○ 危険物施設状況表	24
○ 危険物関係各種申請・届出等、危険物施設比較表	25

令和二年度 甲種防火管理新規講習



法第17条指定防火対象物状況表

令和3年3月31日現在

			防火対象物数					法第8条指定			査 察 実 施 回 数	消防用設備設置防火対象物数													
			総 数	管轄署名				総 数	甲 種	乙 種		自 火 報 知 設 備	備 屋 外 消 火 栓 設	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	備 水 噴 霧 消 火 設	備 屋 内 消 火 栓 設	器 漏 電 火 災 警 報	非 常 警 報 設 備	報 知 設 備	ガ ス 漏 れ 火 災	避 難 器 具	誘 導 灯	連 結 送 水 管	ン ト 非 常 用 コ ン セ	プ 動 力 消 防 ポン
				中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署																		
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館	1	1				1		1	1														
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	64	20	19	9	16	64	29	35	67	27				3	5	19	1	2	38				
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等																							
	ロ	遊 技 場 ・ タ ン ス ホ ー ル 等	6	2	2	1	1	5	5		7	6						1			6				
	ハ	風 俗 営 業																							
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等																							
	ロ	飲 食 店	77	13	34	14	16	21	10	11	71	10				1	3	8		3	23				1
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	56	21	23	2	10	29	26	3	58	32		1		6	1	22		1	38				
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	137	70	35	26	6	107	104	3	138	135	1	10		46	24	32	6	39	97	14	3		
	ロ	下 宿 ・ 共 同 住 宅 等	178	117	28	8	25	8	7	1	156	34		1		6	9	26		33	12	3	2		
6	イ	病 院 ・ 診 療 所 等	14	7	5		2	6	6		13	7		3		1		3		1	14	2			
	ロ	老人介護施設(要介護)等	14	4	8		2	14	14		15	14		11		2		4		1	13	2			
	ハ	保育園・社会福祉施設等	23	9	8	2	4	15	14	1	20	18				3	1	5		1	21				
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	4	4				3	3		4	4				3					3				
7		学 校	40	14	15	5	6	34	34		45	38				28	2	15		10	17	1			
8		図 書 館 ・ 博 物 館 等	6	4	1	1		3	3		6	4									4				
9	イ	特 殊 浴 場																							
	ロ	一 般 大 衆 浴 場	3	1	1	1		3	2	1	3	2				1					3				
10		車 両 の 停 車 場	1	1							1														
11		神 社 ・ 教 会 ・ 寺 院	27	5	10	4	8	26	24	2	24	5	1				6	3			5				
12	イ	工 場 ・ 作 業 所	268	85	92	38	53	17	17		234	104	4			15	2	1			15				19
	ロ	映画・テレビスタジオ																							
13	イ	自動車車庫・駐車場	34	13	12	7	2				28	1									1				
	ロ	飛行機・ヘリコプター格納庫																							
14		倉 庫	200	66	70	24	40	1	1		170	47						1			6				6
15		そ の 他 事 業 所	172	57	64	21	30	31	29	2	144	62	3			12	3	20	1	4	60				
16	イ	複合用途対象物(特 定)	151	93	29	14	15	52	50	2	151	62		5		7	5	18		14	76				1
	ロ	複合用途対象物(非特定)	47	22	12	3	10	1	1		35	8					1	1		3	4				
17		重 要 文 化 財 等	5	3	2			4	3	1	2	5									1				
計			1,528	632	470	180	246	445	382	63	1,393	625	9	31		134	62	179	8	112	457	22	5		27

階層建築物(棟単位)表

令和3年3月31日現在

			全体		中署管内		北署管内		小坂分署管内		南署管内	
			地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上	地上5階未満 (地下のみを除く)	地上5階以上
1	イ	劇場・映画館	1		1							
	ロ	公会堂・集会場	64		20		19		9		16	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等										
	ロ	遊技場・ダンスホール等	5	1	1	1	2		1		1	
	ハ	風俗営業										
	ニ	カラオケボックス等										
3	イ	待合・料理店等										
	ロ	飲食店	77		13		34		14		16	
4		百貨店・マーケット	56		21		23		2		10	
5	イ	旅館・ホテル	105	32	38	32	35		26		6	
	ロ	下宿・共同住宅等	159	20	100	17	27	1	7	2	25	
6	イ	病院・診療所等	12	2	6	1	5				1	1
	ロ	老人介護施設(要介護)等	12	2	2	2	8				2	
	ハ	保育園・社会福祉施設等	23		9		8		2		4	
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	4		4							
7		学 校	39	1	14		14	1	5		6	
8		図書館・博物館等	6		4		1		1			
9	イ	特殊浴場										
	ロ	一般大衆浴場	3		1		1		1			
10		車両の停車場	1		1							
11		神社・教会・寺院	27		5		10		4		8	
12	イ	工場・作業所	268		85		92		38		53	
	ロ	映画・テレビスタジオ										
13	イ	自動車車庫・駐車場	33		13		12		6		2	
	ロ	飛行機・ヘリコプター格納庫										
14		倉 庫	200		66		70		24		40	
15		その他事業所	170	2	56	1	63	1	21		30	
16	イ	複合用途対象物(特定)	144	7	87	6	29		14		14	1
	ロ	複合用途対象物(非特定)	47		22		12		3		10	
17		重要文化財等	5		3		2					
計			1,461	67	572	60	467	3	178	2	244	2

建築確認同意等用途別件数

令和2年4月1日～令和3年3月31日

用途別 工事別 管轄署	新 築				増 築				改 築				変 更				仮 設				計
	中署	北署	小坂分署	南署	中署	北署	小坂分署	南署	中署	北署	小坂分署	南署	中署	北署	小坂分署	南署	中署	北署	小坂分署	南署	
住 宅	1	20	3	4		3															31
店 舗 併 用 住 宅				1																	1
共 同 住 宅			1																		1
店 舗	4																				4
集 会 場																					
旅 館 ・ ホ テ ル	1																				1
保 養 所																					
学 校						1															1
工 場	1	4			1	2							1								9
倉 庫		2		1																	3
エ レ ベ ー タ ー																					
工 作 物																					
ガ ソ リ ン ス タ ン ド																					
そ の 他	5	3		1		2								2							13
計	12	29	4	7	1	8							1	2							64

消防用設備等関係届出事務処理状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

届出種別 管轄署 設備の種類	着 工 届					設 置 届					検 査 数				
	中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署	合 計	中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署	合 計	中 署	北 署	小 坂 分 署	南 署	合 計
消 火 器						2	4		5	11	1	2		1	4
屋 内 消 火 栓 設 備		1			1	1				1					
ス プ リ ン ク ラ ー 設 備															
水 噴 霧 消 火 設 備															
動 力 消 防 ポ ン プ 設 備															
自 動 火 災 報 知 設 備	6	5	3	3	17	40	22	12	17	91	9	5	1	2	17
漏 電 火 災 報 知 設 備															
非 常 放 送 ・ 非 常 警 報 設 備	1	1			2	1	2			3	1	1			2
ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備															
避 難 器 具															
誘 導 灯						11	7	2	4	24	2	3			5
連 結 送 水 管															
非 常 コ ン セ ン ト 設 備															
屋 外 消 火 栓 設 備															
フ ー ト ・ タ 外 等 自 動 消 火 設 備															
そ の 他		1		1	2		1		1	2		1		1	2
計	7	8	3	4	22	55	36	14	27	132	13	12	1	4	30

火災予防条例等による届出

令和2年4月1日～令和3年3月31日

管 轄 署 区 分	中 署	北 署	小坂分署	南 署	計
防火対象物工事計画届	15	17	0	3	35
防火対象物使用開始届	15	9	0	4	28
防火管理者選・解任届	29	27	14	12	82
消 防 計 画 届	47	39	21	15	122
消防用設備点検報告届	460	296	130	160	1,046
ホィラー・かまど等設置届	3	3	0	1	7
少量危険物貯蔵取扱届	4	2	3	5	14
変電・発電・蓄電池設備	4	4	0	5	13
液化石油ガス貯蔵	3	1	0	0	4
火災とまぎらわしい行為	1	1	2	1	5
煙火仕掛け又は打ち上げ	1	1	3	1	6
道 路 工 事 届	102	150	70	59	381
そ の 他	44	36	9	21	110
計	728	586	252	287	1,853

定期点検報告制度等状況表

令和2年4月1日～令和3年3月31日

管 轄 署 対象物	定期点検義務対象物	特例認定証交付対象物	点検実施対象物
中 署	27	27	0
北 署	8	8	0
小坂分署	2	2	0
南 署	4	4	0
計	41	41	0

防火講習状況

令和2年4月1日～令和3年3月31日

防 火 講 習	実施回数(件)	参加人員(人)	講習時間(時間)	出向職員数(人)
(消防訓練含む)	370	10,414	177時間55分	728

《講習団体・対象物別》

	実施回数(件)	参加人員(人)	講習時間(時間)	出向職員数(人)
学 校	24	3,415	17時間50分	58
保 育 園	13	1,408	9時間30分	32
旅 館 ・ ホ テ ル	107	993	67時間45分	268
そ の 他 事 業 所	214	3,787	70時間35分	355
地 区 住 民	7	741	10時間30分	3
そ の 他	5	70	1時間45分	12
計	370	10,414	177時間55分	728

防火管理講習等実施状況

(人)

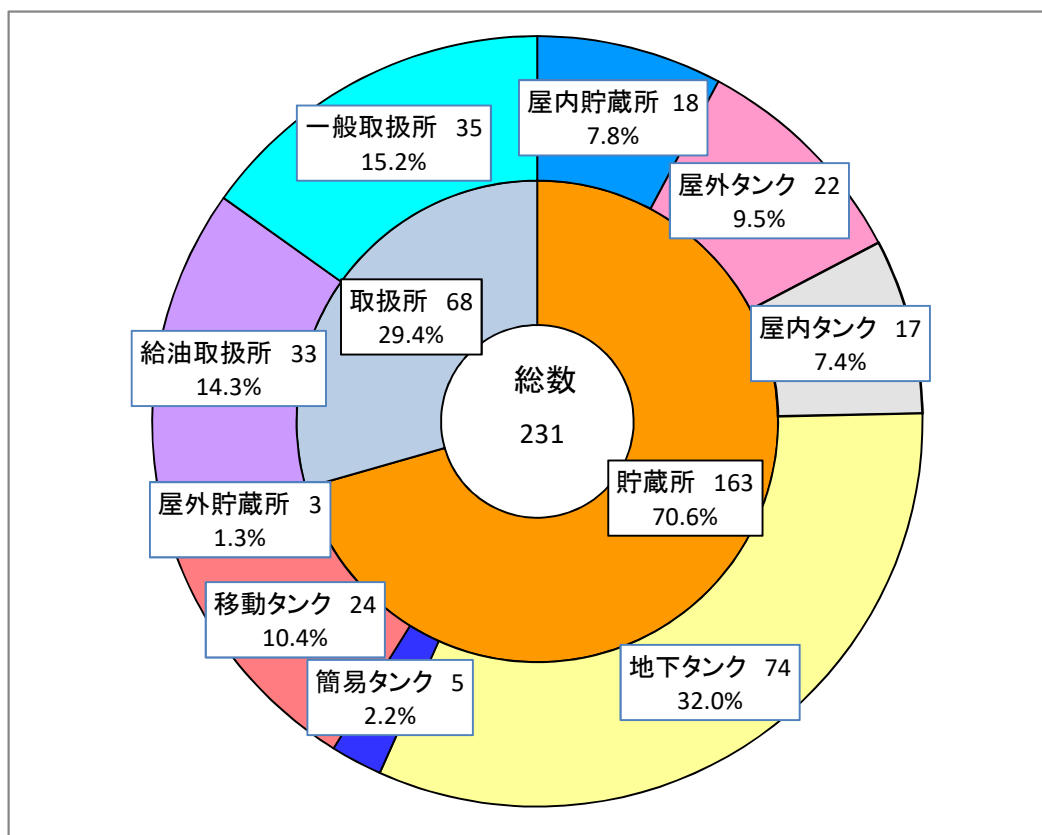
種 別 \ 年 度	～ H16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 1	R 2	計
甲種防火管理新規講習	1,039	48	39	52	46	40	50	49	45	45	47	48	48	41	38	42	19	1,736
甲種防火管理再講習			24	5	5	5		9		3	6	3	10			11	0	81
乙種管理者講習	73																0	73
特別講習 (消防実務講習)	467	35	45	36	36	30	38	37	45	37	48	37	40	38	25	35	0	1,029

危険物施設状況 (完成検査済証交付施設数)

令和3年3月31日現在

施設名 施設数 区 分		貯 蔵 所							取 扱 所			計
		屋内貯蔵所	屋外タンク所	屋内タンク所	地下タンク所	簡易タンク所	移動タンク所	屋外貯蔵所	給 取 扱 所		一般取扱所	
									油 所			
									営業用	自家用		
		18	22	17	74	5	24	3	26	7	35	231
地域名	萩 原	6	2	3	17	1	6	2	6	1	8	52
	小 坂	2	3	2	6		2	1	3	2	2	23
	下 呂	5	10	6	39	3	11		10	3	11	98
	金 山	5	7	6	11	1	4		6		12	52
	馬 瀬				1		1		1	1	2	6
種別区分	第 1 類											
	第 2 類											
	第 3 類											
	第 4 類	18	22	17	74	5	24	3	26	7	35	231
	第 5 類											
	第 6 類											
	混 在											
倍数別区分	5 倍 以 下	11	7	15	44	5	24	3			24	133
	5 倍 を こ え 1 0 倍 以 下	6	7	2	17						7	39
	1 0 倍 を こ え 5 0 倍 以 下	1	8		12					7	4	32
	5 0 倍 を こ え 1 0 0 倍 以 下				1				6			7
	1 0 0 倍 を こ え 1 5 0 倍 以 下								6			6
	1 5 0 倍 を こ え 2 0 0 倍 以 下								9			9
	2 0 0 倍 を こ え 1 0 0 0 倍 以 下								5			5

危険物施設比較表



危険物関係各種申請・届出等

令和2年4月1日～令和3年3月31日

種 別	施 設 名	貯 蔵 所						取 扱 所			計	
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 所	屋 内 タ ン ク 所	地 下 タ ン ク 所	簡 易 タ ン ク 所	移 動 タ ン ク 所	屋 外 貯 蔵 所	給 取 扱 所			一 般 取 扱 所
									営 業 用	自 家 用		
設 置 許 可 申 請		1									1	2
変 更 許 可 申 請					2		2		1			5
完 成 検 査 申 請					2		2		1			5
仮 使 用 承 認 申 請					1				1			2
廃 止 届												
資 料 提 出 届		1							11			12
計		2			5		4		14		1	26

3. 火 災

○ 令和2年管内火災概況	26
○ 地域別火災件数・月別損害状況・月別火災件数	27
○ 年別火災発生状況	28
○ 過去10年間の発生件数の推移・過去10年間の損害額の推移	29
○ 建物火災年別及び用途別・原因別火災状況	30

令和2年度火災予防に関するポスター募集事業
(岐阜県少年消防クラブ運営協議会・下呂市防火管理者連絡協議会)

下呂市長賞



竹内 桜さん
下呂中学校(3年)の作品

下呂市議会議長賞

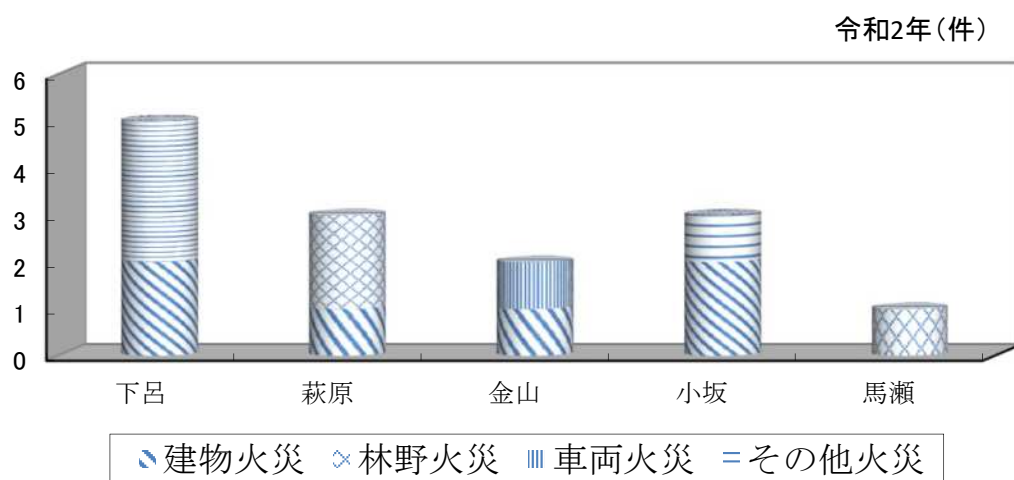


中島 梨那さん
萩原南中学校(3年)の作品

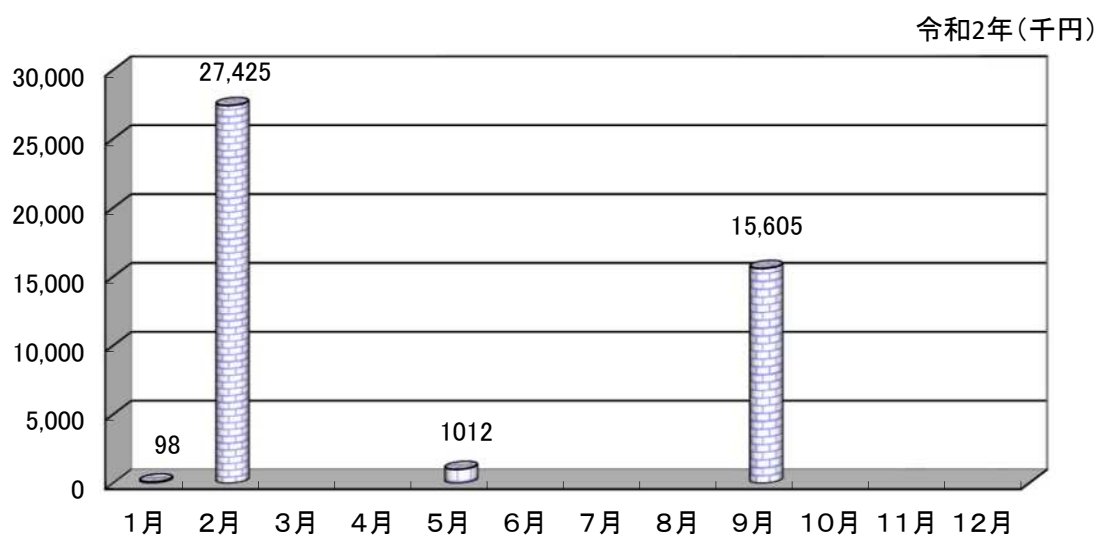
令和2年管内火災概況

区 分		令和2年	令和1年	比較	下呂	萩原	金山	小坂	馬瀬
出火件数 (件)	計	14	11	3	5	3	2	3	1
	建物火災	6	6	0	2	1	1	2	
	林野火災	3	1	2		2			1
	車両火災	1	2	△ 1			1		
	その他火災	4	2	2	3			1	
焼損面積	建物(m ²)	595	11	584	71		524		
	林野(a)	30	5	25		5			25
損害額 (千円)	計	44,140	3,849	40,291	15,606	98	27,574	862	0
	建物火災	43,989	393	43,596	15,605	98	27,424	862	
	林野火災	0	22	△ 22					
	車両火災	150	3,165	△ 3,015			150		
	その他火災	1	269	△ 268	1				
焼損棟数 (棟)	計	10	6	4	2	1	5	2	0
	全 焼	5	1	4			5		
	半 焼	1	0	1	1				
	部分焼	0	1	△ 1					
	ぼ や	4	4	0	1	1		2	
り災世帯(世帯)		6	2	4	1	1	4		
り災人員(人)		11	5	6	2	3	6		
死 者(人)		4	0	4	2		1	1	
負傷者(人)		1	2	△ 1			1		

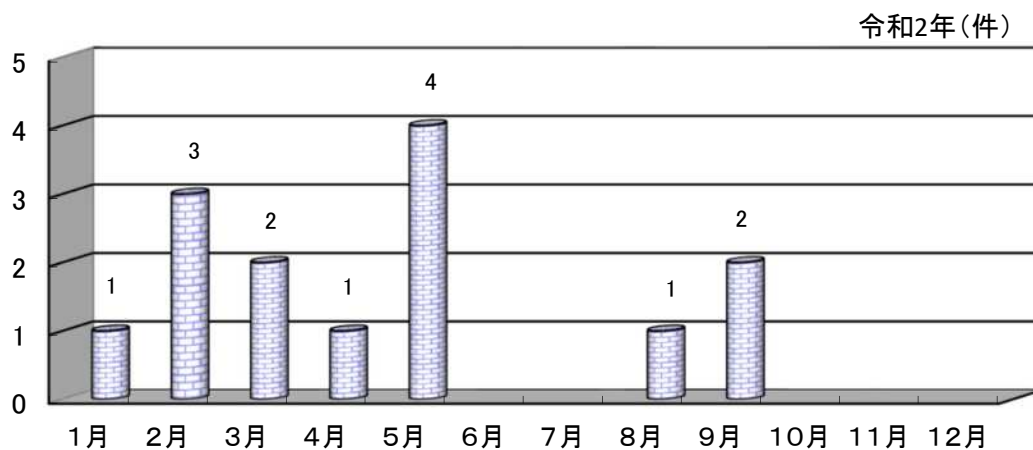
【地域別火災件数】



【月別損害額】



【月別火災件数】

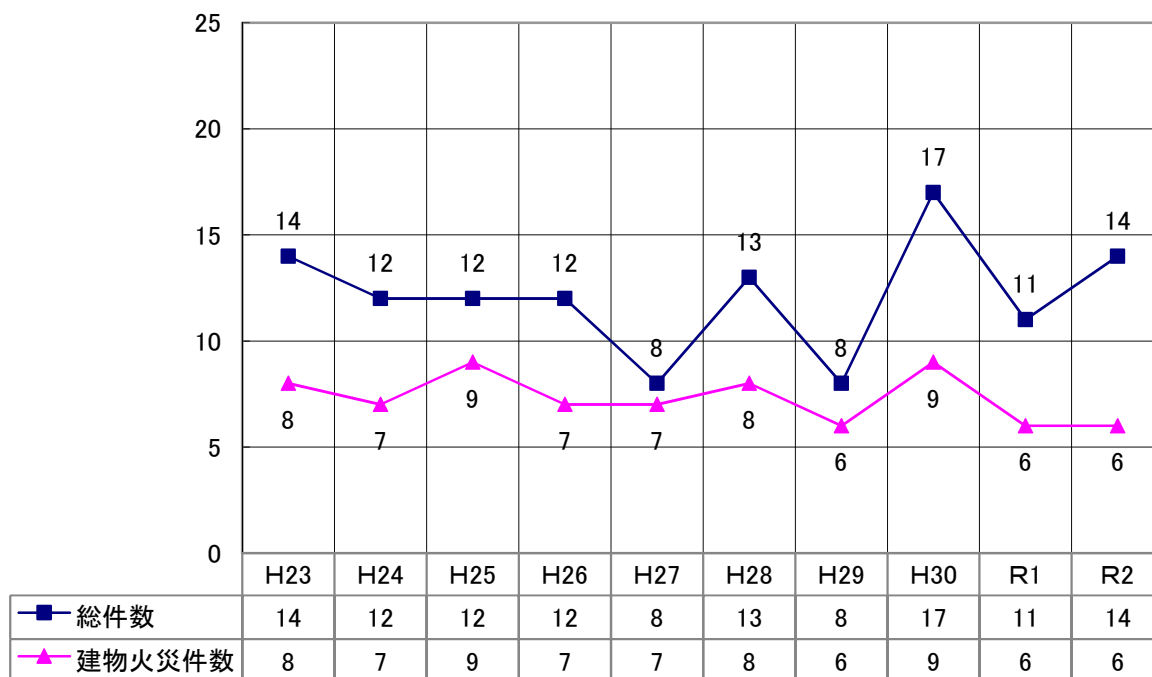


年別火災発生状況

(平成23年～令和2年)

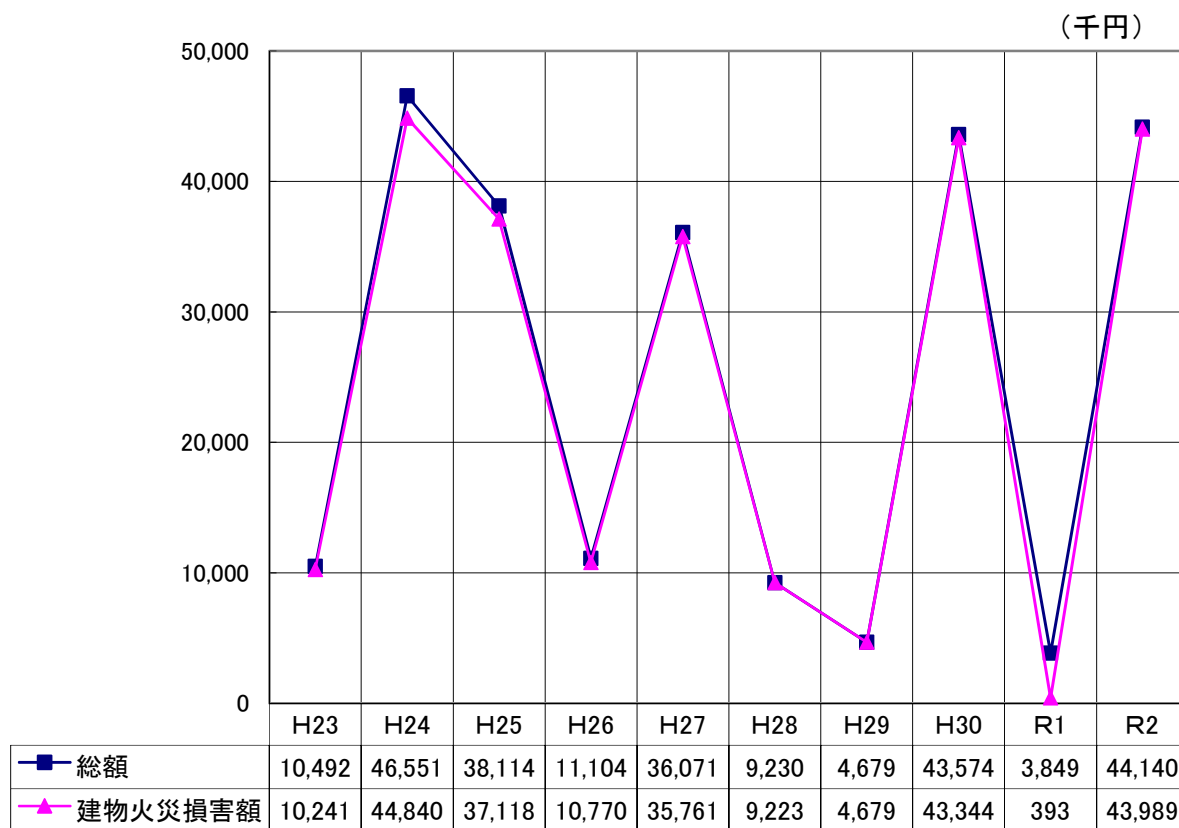
火災状況 区 分		火災件数(件)					焼損面積		火災損害額(千円)					焼損棟数(棟)					り災世帯数等(人)			
		計	建物 火災	林 野 火災	車 両 火災	そ の 他 火災	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	そ の 他 火 災	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	り 災 世 帯	り 災 人 員	死 者	負 傷 者
	平 成 23 年	14	8	2	3	1	42	51	10,492	10,241		251		13	3	1	2	7	5	14		1
	平 成 24 年	12	7		3	2	964		46,551	44,840		1,711		10	1		5	4	4	10		
	平 成 25 年	12	9	2		1	1,327	188	38,114	37,118	996			11	5	1	3	2	8	24		4
	平 成 26 年	12	7	2	1	2	401	22	11,104	10,770		65	269	7	3		1	3	4	7		4
	平 成 27 年	8	7		1		290		36,071	35,761		310		7	1		1	5	2	3		3
	平 成 28 年	13	8	1	1	3	319	348	9,230	9,223		7		8	2	1		5	8	16		3
	平 成 29 年	8	6	1		1	107	83	4,679	4,679				6	1	1	2	2	5	11	1	
	平 成 30 年	17	9	1		7	701	10	43,574	43,344			230	10	4		1	5	4	7		1
	令 和 1 年	11	6	1	2	2	11	5	3,849	393	22	3,165	269	6	1		1	4	2	5		2
	令 和 2 年	14	6	3	1	4	595	30	44,140	43,989		150	1	10	5	1		4	6	11	4	1

【過去10年間の火災発生件数の推移】



■ 総件数 ▲ 建物火災件数

【過去10年間の損害額の推移】



建物火災年別及び用途別の原因別火災状況

(平成23年～令和2年)

区 分	件 数（件）	一般火気										LPG			油脂			高温体					電気										その他															
		焚	た	焼	か	マ	消し炭・石炭再燃	ボイラー	煙突の飛び火	こたつ	ストーブ	天ぷら油	コンロ	風呂釜	石油ストーブ	風呂釜	ジェットヒーター	灯油バーナー	煙突加熱	マフラ	軸受け	ブリーキドラム	ブレーキドラム	電気配線	コンセント	電気溶接	電気こたつ	電気コンロ	電球	電気ストーブ	扇風機	バッテリー	変圧器の加熱	生石	火遊び	危険物	放火（疑い含）	粉塵爆発	寄せ焼き・畦焼	アセチレン切断機	溶接の火花	落雷	その他	不明				
		火	こ	炉	ど	チ																																										
割合（％）	73	1%	7%	0%	0%	0%	0%	3%	0%	0%	5%	1%	18%	1%	1%	0%	0%	1%	1%	0%	0%	0%	0%	3%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	8%	0%	0%	0%	0%	0%	25%	19%				
平成23年	8							1										1																										1	2			
平成24年	7												3											1																					3			
平成25年	9										1		2											1							1														2	2		
平成26年	7	1									1		1																	1															2	1		
平成27年	7		1										4						1																										1			
平成28年	8							1				1																		1									1						2	2		
平成29年	6												1	1																									1						2	1		
平成30年	9		1								2																																		3	2		
令和１年	6		3																																											2	1	
令和２年	6												2		1																																	3

4. 救急・救助

○ 事故種別救急出動件数・事故種別出動比率	31
○ 事故種別救急搬送人員・事故種別救急搬送人員比率	32
○ 月別救急出動件数・搬送人員の事故種別傷病程度	33
○ 地域別救急出動件数・傷病者住所別救急搬送人員	34
○ 時間別救急出動件数・曜日別救急出動件数	35
○ 救急車が救急現場へ到着するまでの時間別件数 救急車が出動してから傷病者を医師に引継ぐまでの時間別人員	36
○ 過去25年間の救急出動件数	37
○ 令和2年救助統計	38



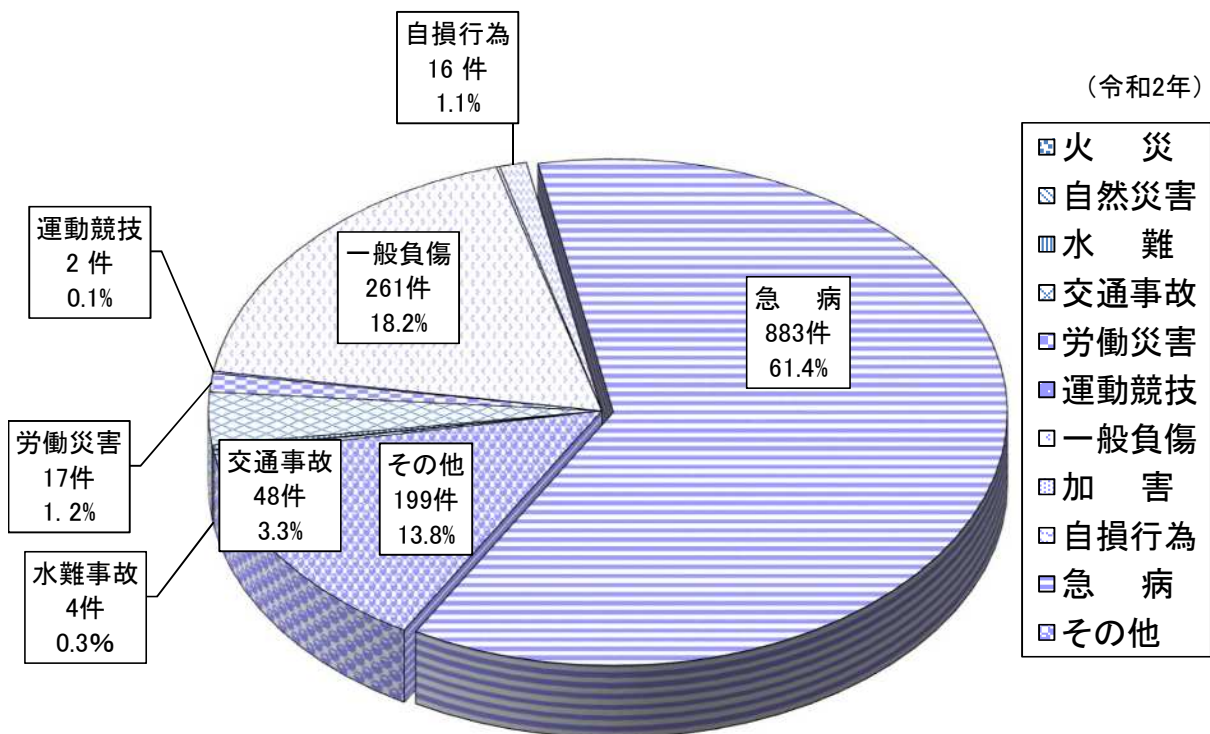
事故種別救急出動件数

(令和2年)

	事 故 種 別											そ の 他 内 訳				計
	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他	
計	4	1	4	48	17	2	261	2	16	883	199	195	1	0	3	1,437
中消防署	2	1	1	16	1	1	116	0	7	365	74	73	0	0	1	584
北消防署	0	0	1	11	8	1	68	2	3	261	32	31	1	0	0	387
小坂分署	1	0	1	4	3	0	33	0	3	107	37	35	0	0	2	189
南消防署	1	0	1	17	5	0	44	0	3	150	56	56	0	0	0	277

事故種別救急出動比率

(令和2年)



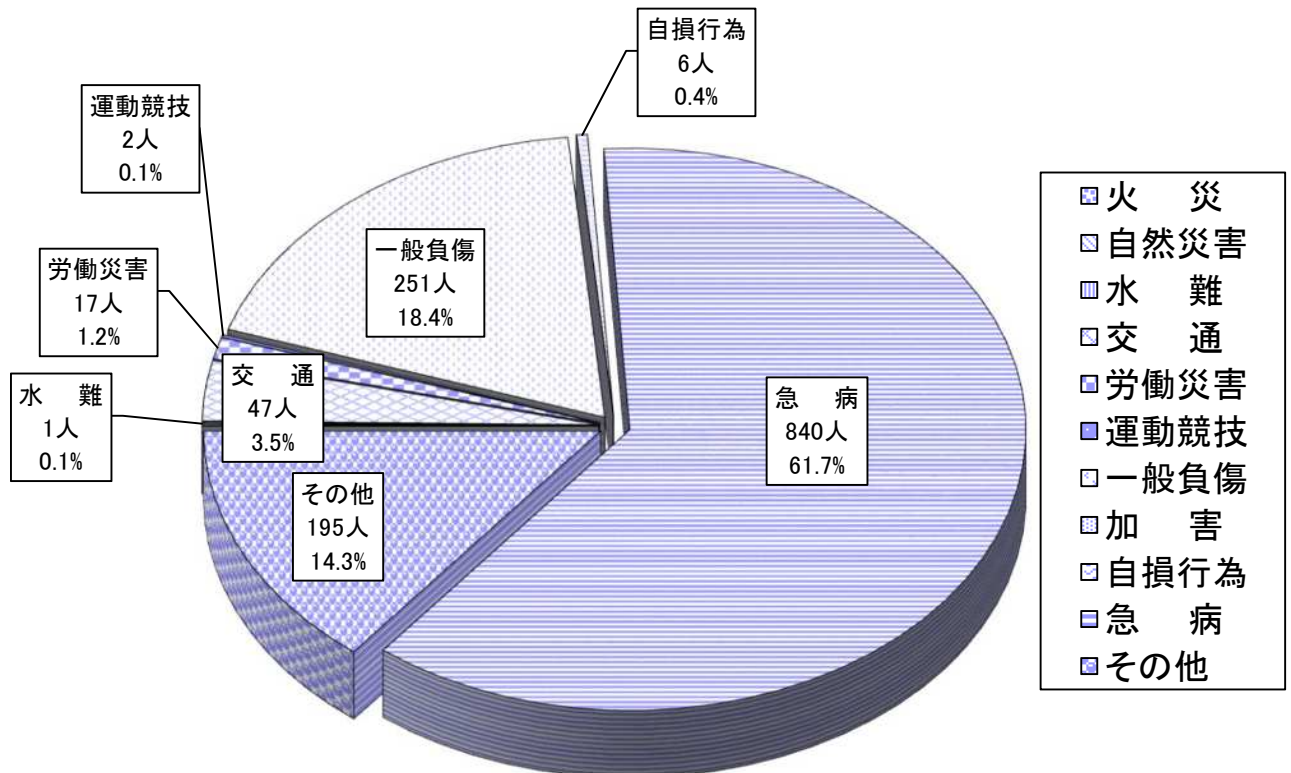
事故種別救急搬送人員

(令和2年)

	事 故 種 別											計
	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	その他	
計	1	1	1	47	17	2	251	0	6	840	195	1,361
中消防署	0	1	1	15	1	1	109	0	0	345	73	546
北消防署	0	0	0	12	8	1	67	0	3	244	31	366
小坂分署	0	0	0	4	3	0	31	0	2	107	35	182
南消防署	1	0	0	16	5	0	44	0	1	144	56	267

事故種別救急搬送人員比率

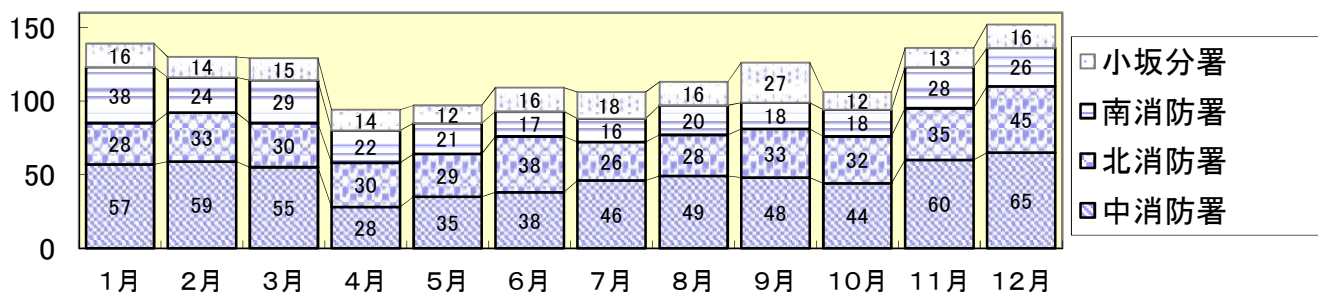
(令和2



月別救急出動件数

(令和2年)

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	署小計
中消防署	57	59	55	28	35	38	46	49	48	44	60	65	584
北消防署	28	33	30	30	29	38	26	28	33	32	35	45	387
小坂分署	16	14	15	14	12	16	18	16	27	12	13	16	189
南消防署	38	24	29	22	21	17	16	20	18	18	28	26	277
合計	139	130	129	94	97	109	106	113	126	106	136	152	1,437



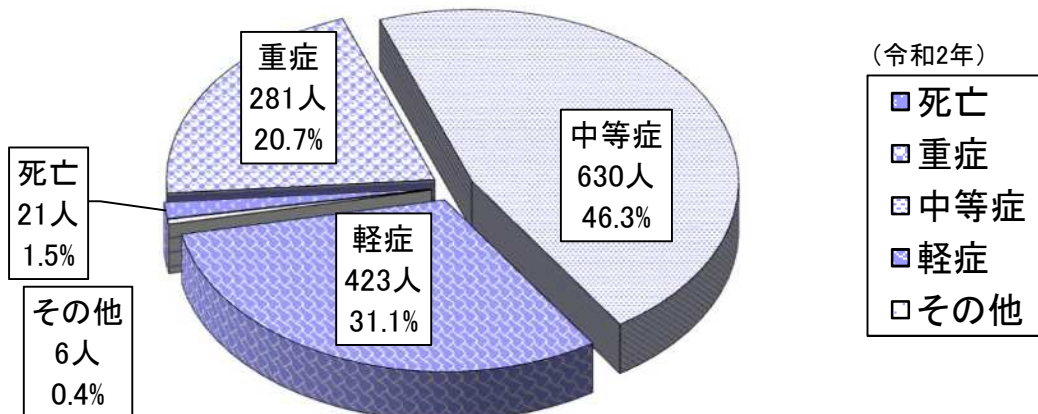
救急搬送人員の事故種別傷病程度

(令和2年)

種 別 程 度	事 故 種 別											計
	火 災	自然災害	水 難	交 通	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急 病	その他	
死 亡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	21
重 症	0	0	0	4	4	0	52	0	4	143	74	281
中 等 症	0	0	1	13	8	1	97	0	2	399	109	630
軽 症	1	1	0	30	5	1	101	0	0	273	11	423
そ の 他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4	1	6
計	1	1	1	47	17	2	251	0	6	840	195	1,361

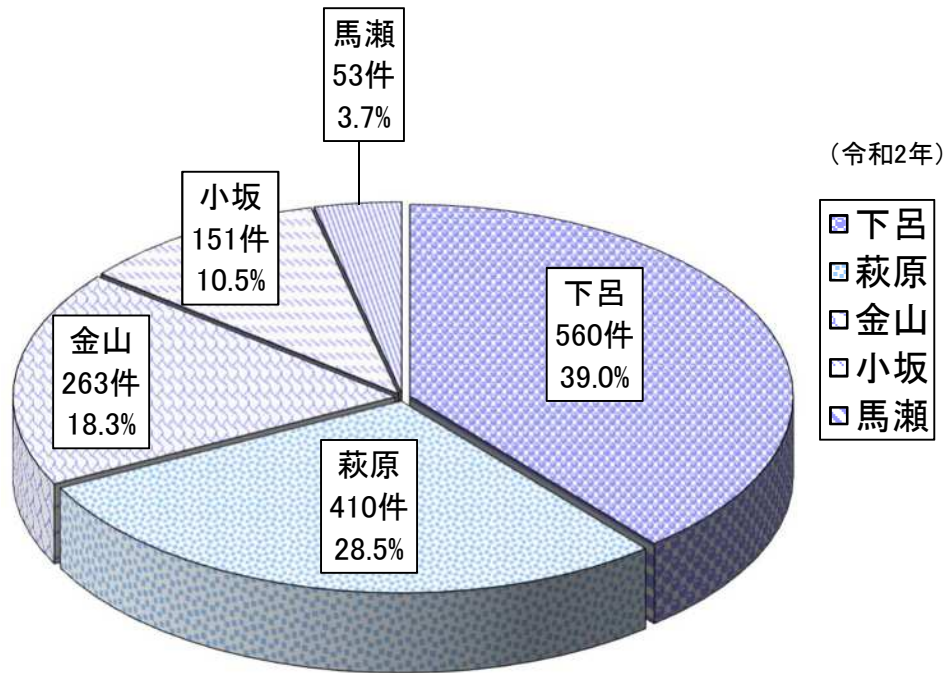
傷病者傷病程度

(令和2年)



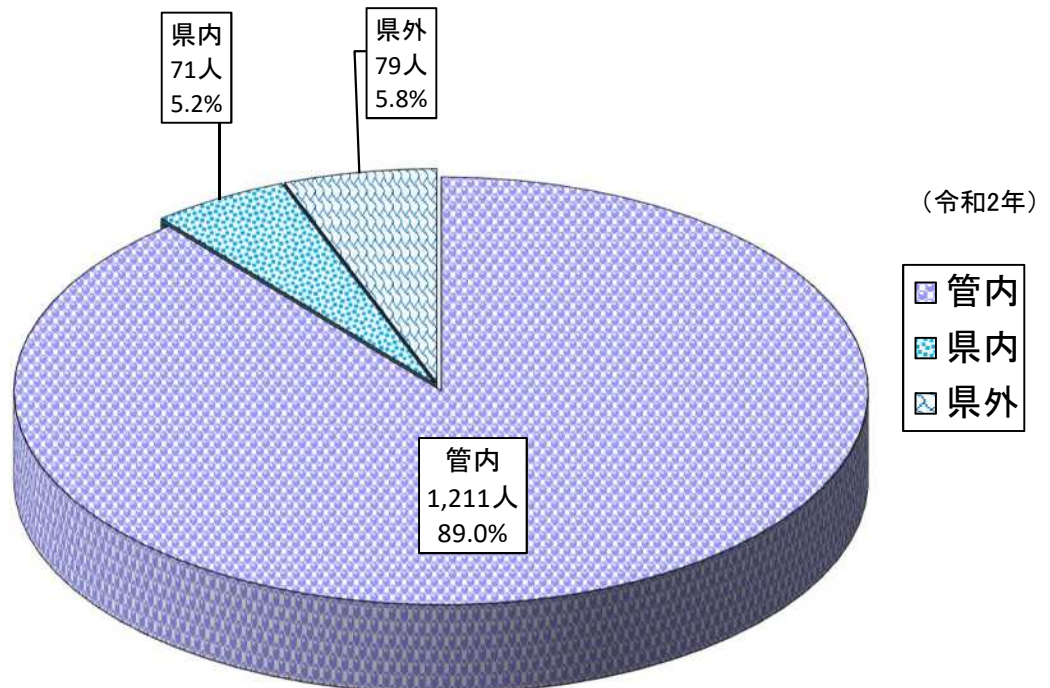
地域別救急出動件数

地域名	件数
下呂	560
萩原	410
金山	263
小坂	151
馬瀬	53
管外	
計	1,437



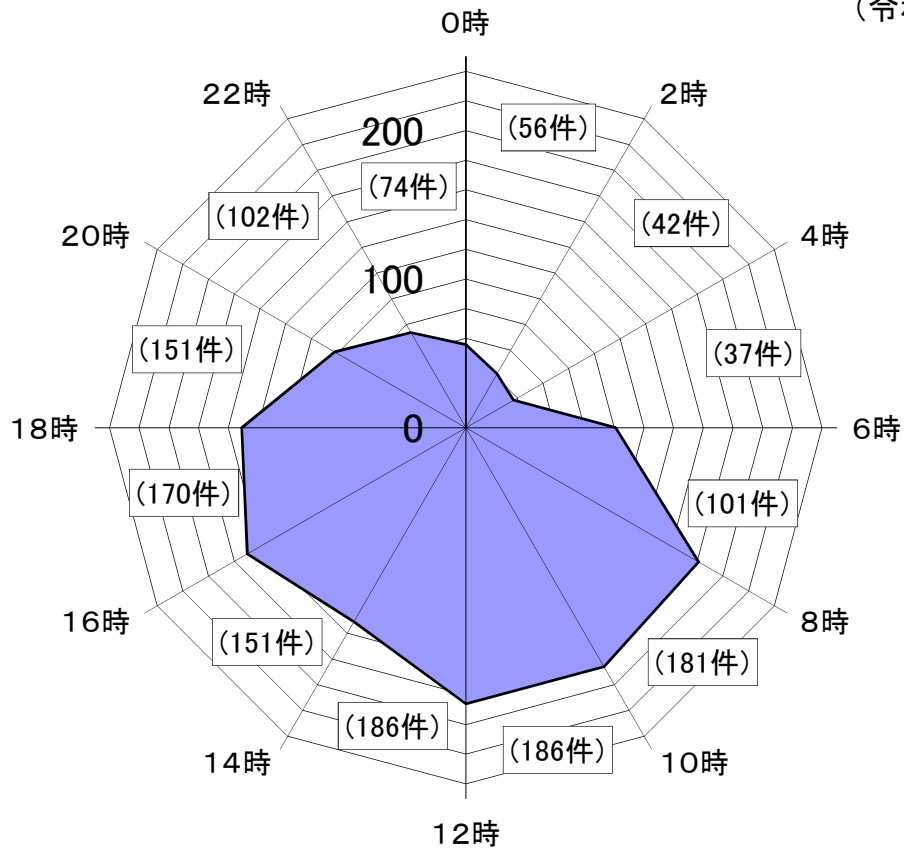
傷病者の住所別救急搬送人員

地域名	人数
管内	1,211
県内	71
県外	79
計	1,361



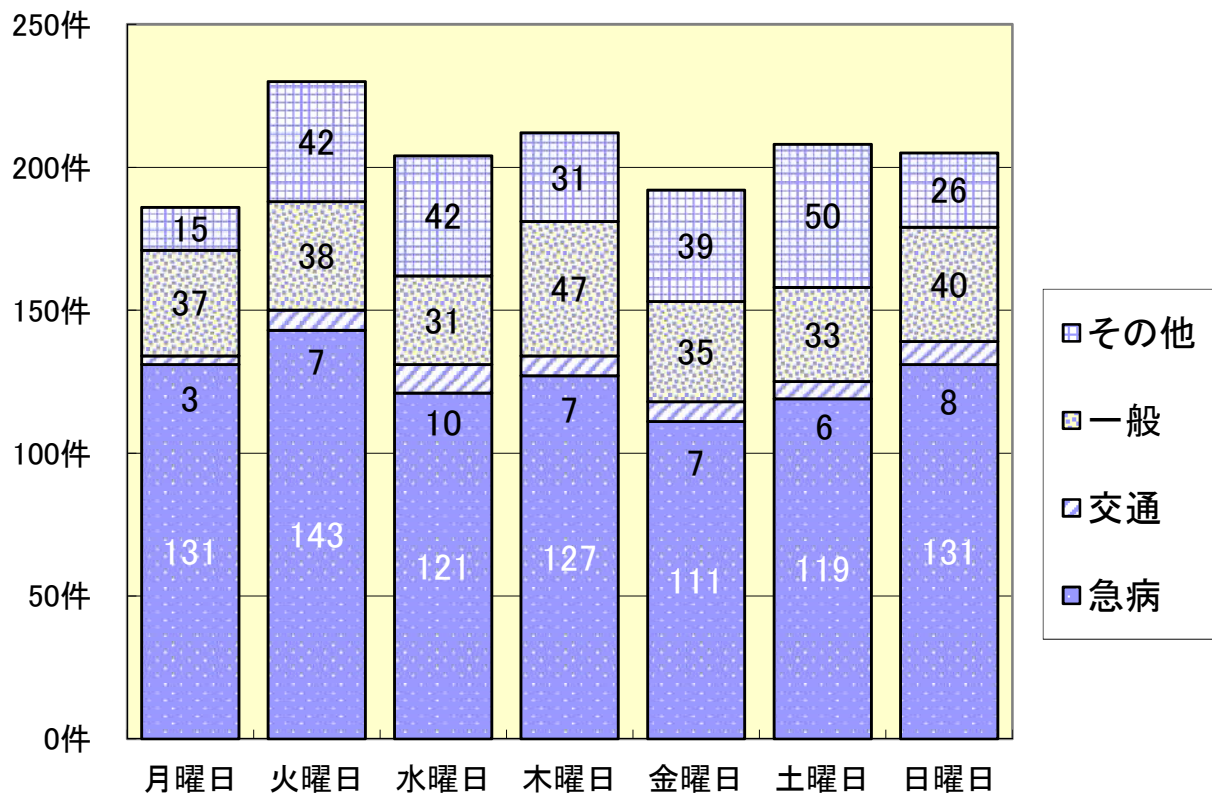
時間別救急出動件数

(令和2年)



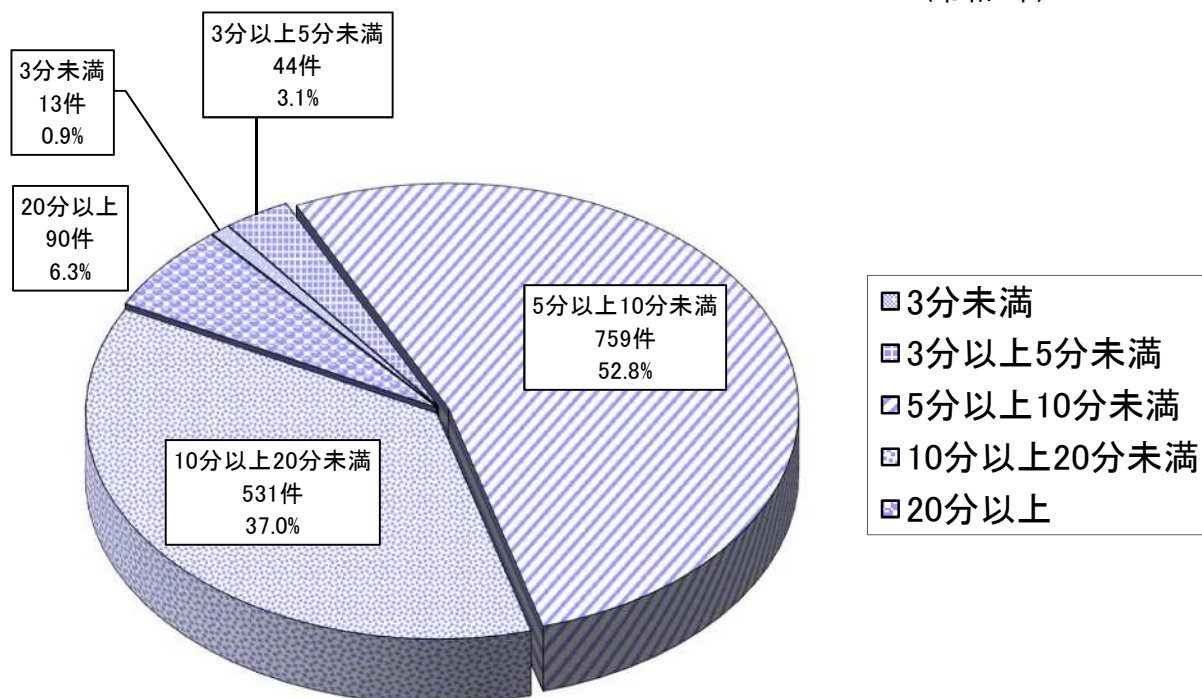
曜日別救急出動件数

(令和2年)



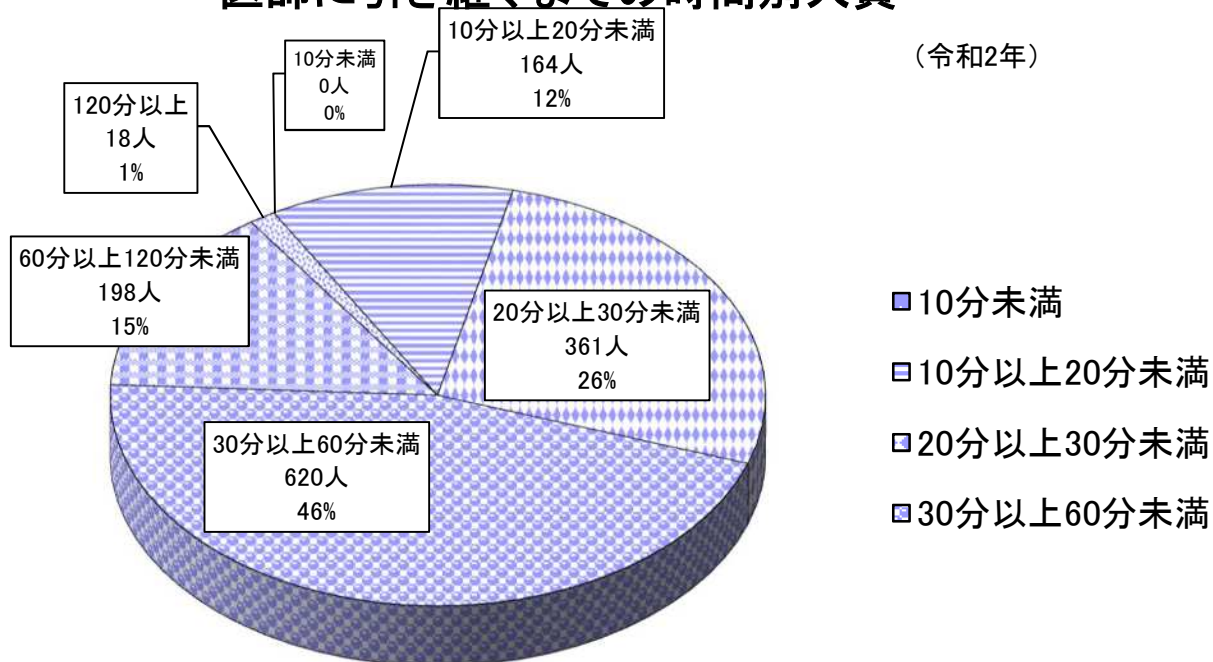
救急車が救急現場へ到着するまでの 時間別件数

(令和2年)

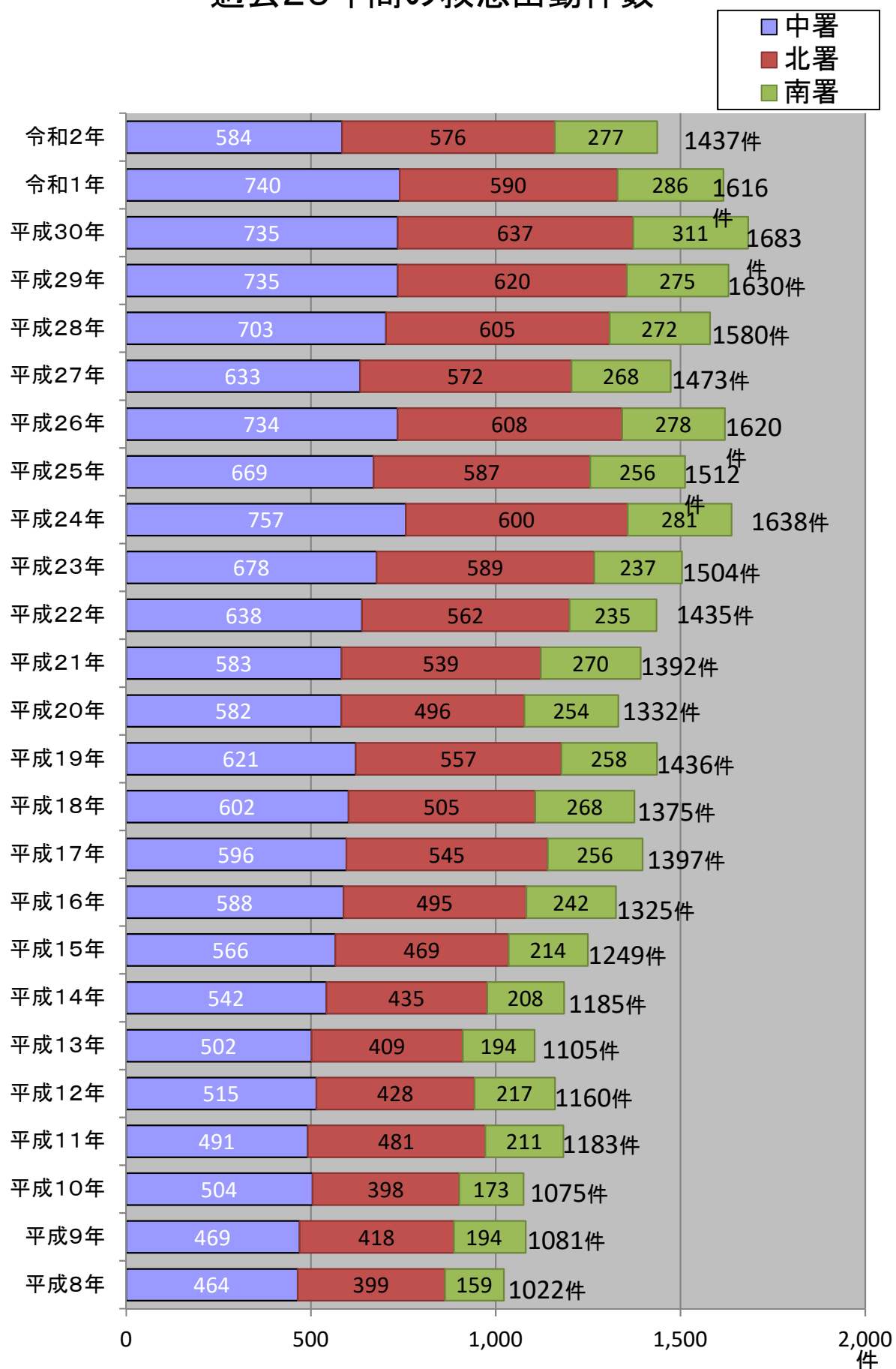


119番覚知から救急車が傷病者を 医師に引き継ぐまでの時間別人員

(令和2年)



過去25年間の救急出動件数



救助統計

【発生地区別活動件数及び救助人員】

(令和2年)

事故種別	全出動 件 数	実際に救助した件数と人員											
		計		下呂地域		萩原地域		金山地域		小坂地域		馬瀬地域	
計	24 件	16 件	19 人	7 件	7 人	3 件	6 人	4 件	4 人	1 件	1 人	1 件	1 人
火 災	0 件	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人	0 件	0 人
交 通 事 故	9 件	5 件	5 人	2 件	2 人	1 件	1 人	2 件	2 人	0 件	0 人	0 件	0 人
水 難 事 故	3 件	2 件	2 人	1 件	1 人	0 件	0 人	1 件	1 人	0 件	0 人	0 件	0 人
そ の 他	12 件	9 件	12 人	4 件	4 人	2 件	5 人	1 件	1 人	1 件	1 人	1 件	1 人

【過去7年間の発生地区別活動件数及び救助人員】

	全出動 件 数	実際に救助した件数と人員											
		計		下呂地域		萩原地域		金山地域		小坂地域		馬瀬地域	
平成26年	34 件	20 件	23 人	7 件	8 人	10 件	12 人	1 件	1 人	2 件	2 人	0 件	0 人
平成27年	22 件	11 件	11 人	6 件	6 人	1 件	1 人	2 件	2 人	1 件	1 人	1 件	1 人
平成28年	38 件	25 件	30 人	4 件	6 人	9 件	14 人	3 件	3 人	3 件	3 人	6 件	7 人
平成29年	24 件	14 件	14 人	7 件	7 人	3 件	3 人	0 件	0 人	1 件	1 人	3 件	3 人
平成30年	34 件	18 件	17 人	6 件	6 人	7 件	7 人	1 件	0 人	3 件	3 人	1 件	1 人
令和1年	27 件	16 件	19 人	5 件	5 人	4 件	5 人	5 件	7 人	0 件	0 人	0 件	0 人
令和2年	24 件	16 件	19 人	7 件	7 人	3 件	6 人	4 件	4 人	1 件	1 人	1 件	1 人

5. 気象・通信

○ 気象観測の概要・年間天候統計	39
○ 気象観測統計	40
○ 降水量統計・月別気温統計・月別相対湿度統計	41
○ 119番通報受信統計	42
○ 携帯119番通報の推移・緊急通報システム受信統計	43
○ 救急医療情報案内システム統計	



令和2年7月豪雨災害(門坂地内 国道41号線 崩落写真)

気象観測の概要

観測場所

下呂市森363番地1 下呂市消防本部

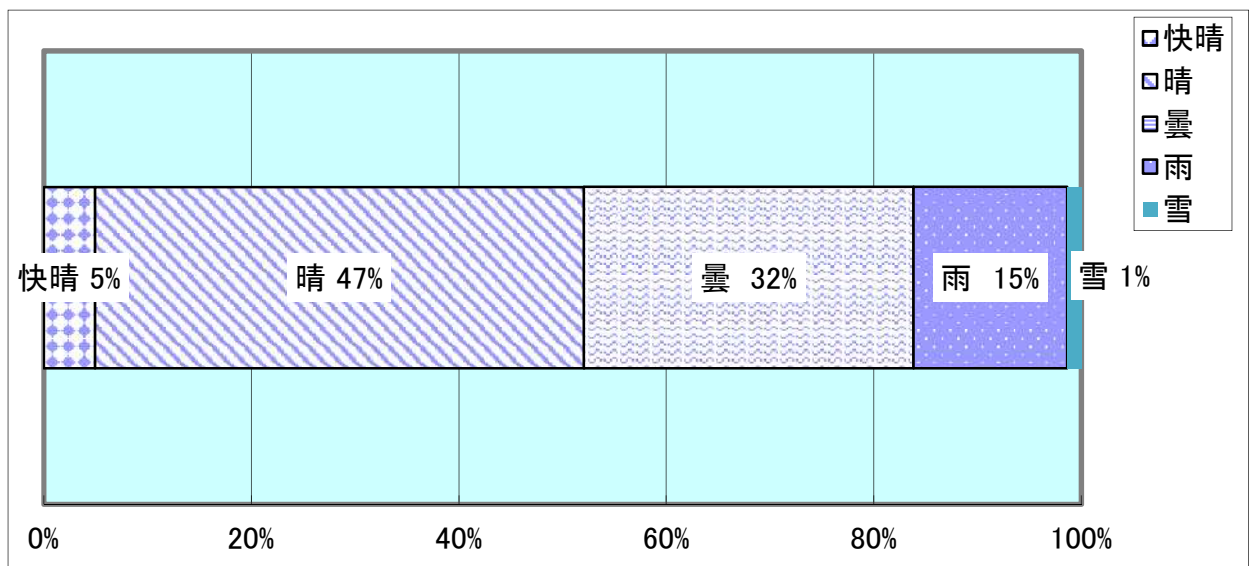
観測時間

毎日 午前9時

その他 異常乾燥時・台風接近時は適時に観測

年間天候統計

(2020年)



月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	割合	月平均 日数
快晴	1	1	0	1	1	1	0	0	0	3	6	4	18	5%	1.5
晴	13	15	14	18	13	12	4	21	15	16	17	14	172	47%	14.3
曇	14	8	9	7	14	11	12	8	12	8	4	9	116	32%	9.7
雨	3	2	7	4	3	6	15	2	3	4	3	2	54	15%	4.5
雪	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	5	1%	0.4
計	31	28	31	30	31	30	31	31	30	31	30	31	365	100%	30.4

気象観測統計表

観測場所 岐阜県下呂市森363番地1

下呂市消防本部

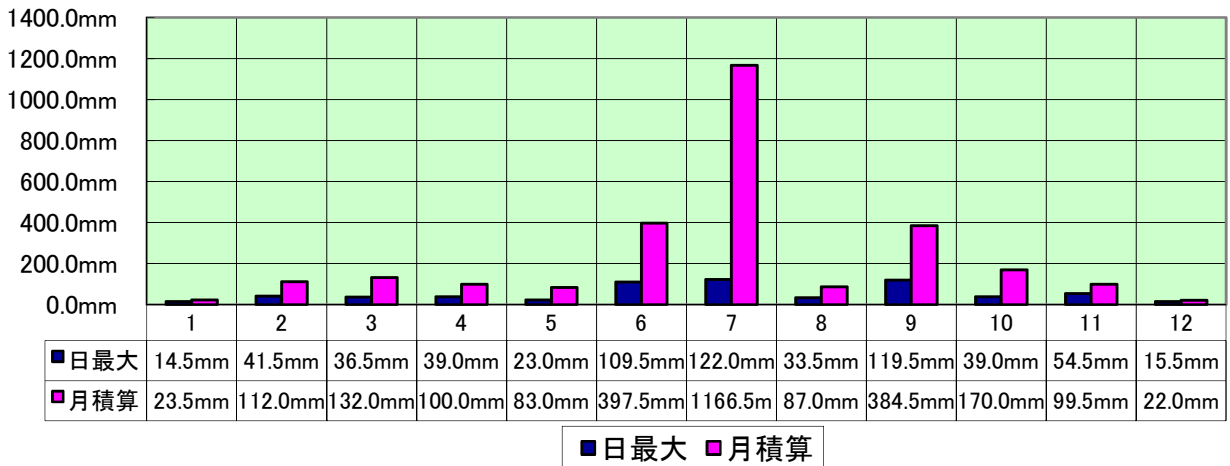
(2020年)

月	平均風速	平均風向	瞬間最大風速	瞬間最大時風向	月平均気温	月最高気温	月最低気温	月平均相対湿度	月最高相対湿度	月最低相対湿度	実効湿度	現地気圧	海面気圧	10分最大雨量	時間最大雨量	日最大雨量	月積算雨量
1	2.4m/s	北西	20.3m/s	西北西	4.8℃	13.9℃	-2.2℃	71.0%	97.7%	26.4%	69.4%	974.2hPa	1018.6hPa	1.5mm	3.5mm	14.5mm	23.5mm
2	2.2m/s	北西	20.4m/s	西北西	3.6℃	14.7℃	-6.0℃	69.3%	98.0%	18.4%	69.9%	977.2hPa	1021.9hPa	3.0mm	9.0mm	41.5mm	112.0mm
3	2.3m/s	北西	21.6m/s	北西	7.1℃	22.1℃	-2.4℃	69.9%	97.8%	14.5%	69.0%	972.1hPa	1016.0hPa	1.5mm	5.5mm	36.5mm	132.0mm
4	2.6m/s	北西	24.4m/s	北北西	9.9℃	24.6℃	-0.1℃	62.3%	97.7%	10.6%	63.9%	971.1hPa	1014.5hPa	6.5mm	11.0mm	39.0mm	100.0mm
5	1.8m/s	南東	16.4m/s	北西	17.9℃	30.8℃	7.3℃	67.7%	97.1%	10.5%	66.8%	969.7hPa	1011.7hPa	5.5mm	7.5mm	23.0mm	83.0mm
6	1.8m/s	南東	15.5m/s	北西	22.3℃	32.3℃	14.0℃	72.8%	95.9%	19.7%	71.9%	966.5hPa	1007.7hPa	15.0mm	31.5mm	109.5mm	397.5mm
7	1.5m/s	南東	16.3m/s	東南東	22.8℃	33.4℃	17.3℃	87.5%	96.1%	33.8%	87.0%	968.2hPa	1009.4hPa	17.5mm	39.5mm	122.0mm	1166.5mm
8	1.7m/s	南東	17.9m/s	南東	27.3℃	37.4℃	19.1℃	72.7%	95.8%	29.8%	73.5%	970.9hPa	1011.5hPa	19.5mm	33.0mm	33.5mm	87.0mm
9	1.7m/s	南東	17.9m/s	北北西	22.6℃	34.4℃	13.6℃	80.4%	97.7%	35.3%	80.6%	970.7hPa	1012.0hPa	14.0mm	56.5mm	119.5mm	384.5mm
10	2.4m/s	北西	17.8m/s	北西	14.9℃	27.4℃	4.7℃	75.3%	97.4%	30.2%	75.9%	975.0hPa	1017.8hPa	14.5mm	15.5mm	39.0mm	170.0mm
11	2.1m/s	北西	19.3m/s	北西	10.3℃	21.6℃	1.9℃	73.8%	97.6%	18.7%	73.3%	978.9hPa	1022.6hPa	11.5mm	21.0mm	54.5mm	99.5mm
12	1.5m/s	南東	21.2m/s	西北西	3.7℃	15.1℃	-5.0℃	78.7%	98.0%	34.4%	78.1%	975.5hPa	1020.2hPa	1.0mm	4.5mm	15.5mm	22.0mm

年間平均	2.0m/s	南東			14.0℃			73.4%			73.3%	972.5hPa	1015.3hPa				
極値	10.8m/s	北西	24.4m/s	北北西		37.4℃	-6.0℃		98.0%	10.5%	92.2%	992.1hPa	1037.7hPa	19.5mm	56.5mm	122.0mm	1166.5mm
極値発生 日 時	12月30日 18時41分		4月14日 13時23分			8月17日 13時47分	2月7日 4時01分		2月11日 0時07分	5月11日 15時39分	7月28日 24時00分	2月21日 8時09分	2月21日 6時53分	8月30日 15時30分	9月13日 9時00分	7月11日 24時00分	7月

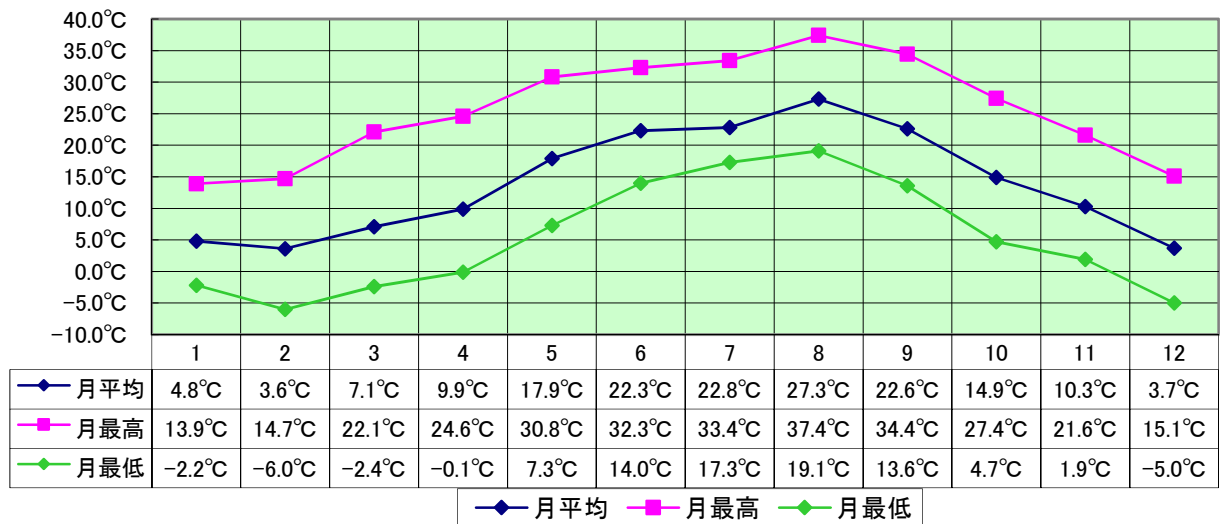
降水量統計

(2020年)



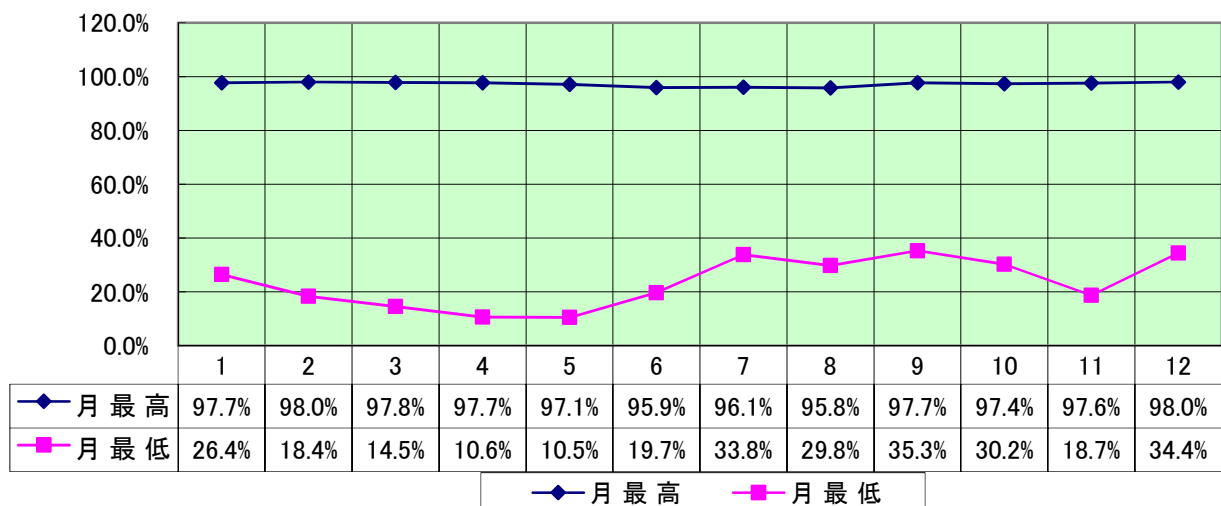
月別気温統計

(2020年)



月別相対湿度統計

(2020年)



119番通報受信統計

119番通報の着信状況は次表の通りです。「いたずら」や「まちがい」の通報もありますのであらゆる機会を通じて正しい119番通報について周知し、いたずら等の防止に努めています。

携帯電話から119番通報される場合は、目標物等災害地点をできるだけ詳しく伝えてください。

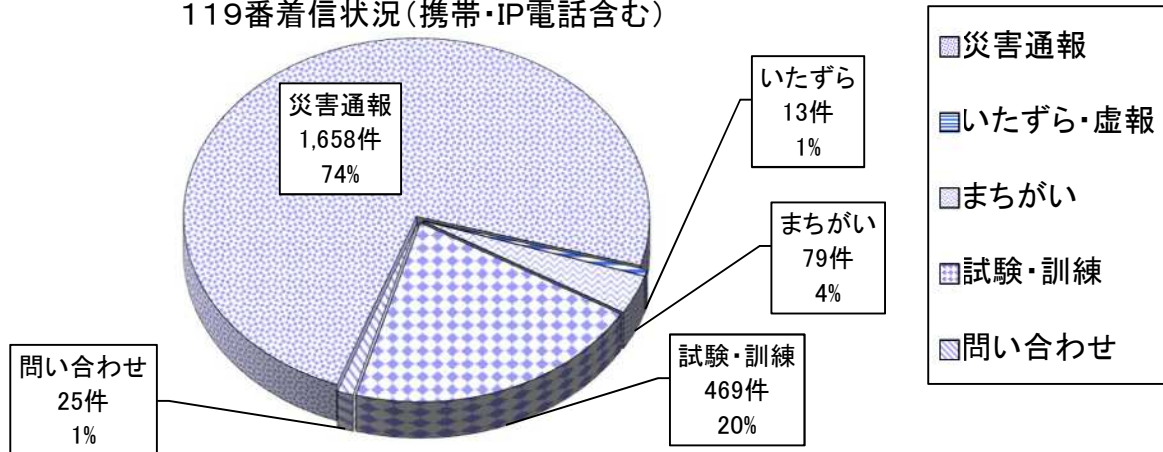
【119番・月別着信状況】(携帯・IP電話含む)

(2020年)

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
災害通報	163	146	144	108	112	124	132	144	132	132	155	166	1,658
いたずら・虚報	1	2	1	2	0	2	2	2	0	0	0	1	13
まちがい	7	4	4	5	4	9	9	8	8	10	5	6	79
試験・訓練	45	38	28	13	10	42	54	52	52	48	46	41	469
問い合わせ	0	2	1	2	1	1	5	2	2	1	5	3	25
合 計	216	192	178	130	127	178	202	208	194	191	211	217	2,244

災害通報とは、火災・救急・救助・警戒・風水害等の通報をいう。IP電話・・・インターネットを利用した電話

119番着信状況(携帯・IP電話含む)

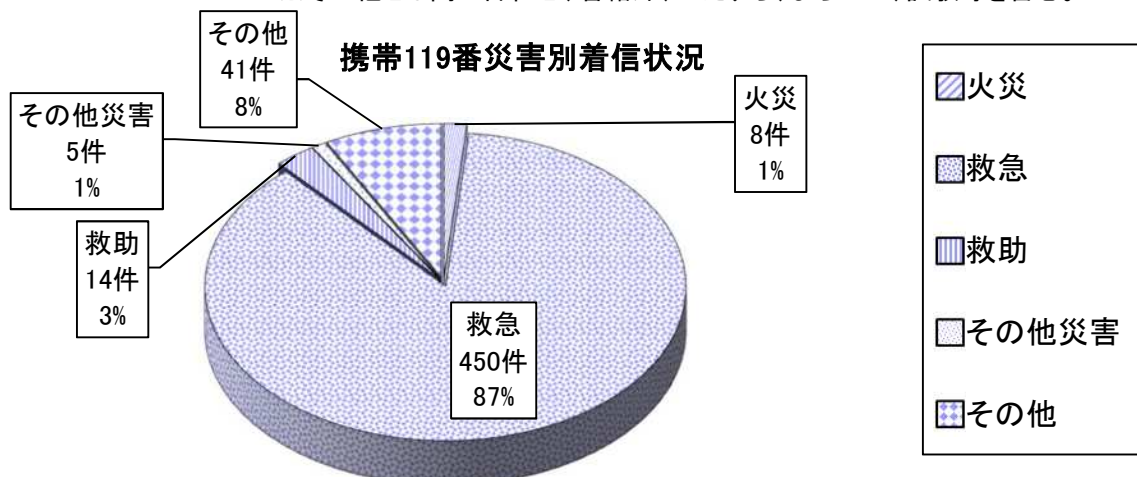


【携帯119番 月別着信状況】

(2020年)

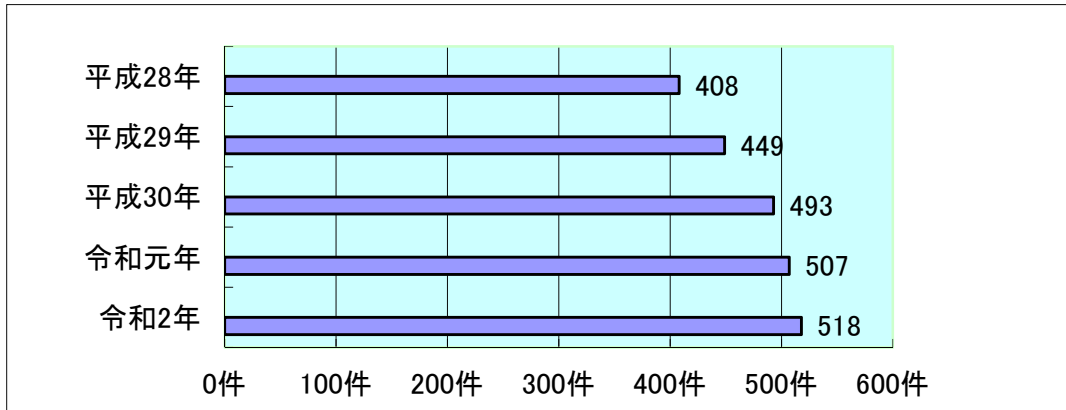
種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	0	4	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	8
救急	53	39	43	25	26	32	45	32	33	34	37	51	450
救助	1	3	2	0	1	0	2	2	1	0	1	1	14
その他災害	0	1	0	0	1	0	2	1	0	0	0	0	5
その他	7	1	2	4	2	2	1	2	5	5	5	5	41
合 計	61	48	49	30	31	34	50	37	39	39	43	57	518

※その他とは問い合わせ、管轄外、いたずら、まちがい、試験等を含む。



携 帯119番通報の推移

(災害通報のみ)



緊急通報システム

【受 信 状 況】

(2020年)

種別 \ 月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
救急車対応	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2

救急医療情報案内システム

このシステムは、消防本部が岐阜県中央救急医療情報センターから提供される医療情報を、住民からの病院問い合わせに対して、最適な救急医療機関の情報案内を電話で行い、地域住民の医療福祉に貢献しています。

みんなのきゅうきゅう

〈0576〉 25局 3 7 9 9

(2020年)

区分	内科	小児科	外科	整形外科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	皮膚科	泌尿器科	脳神経外科	呼吸器科	呼吸器科外科	消化器科	循環器科	心臓血管外科	その他
計	30	27	9	8	0	3	4	2	1	0	0	0	0	0	0	7
合計	91															

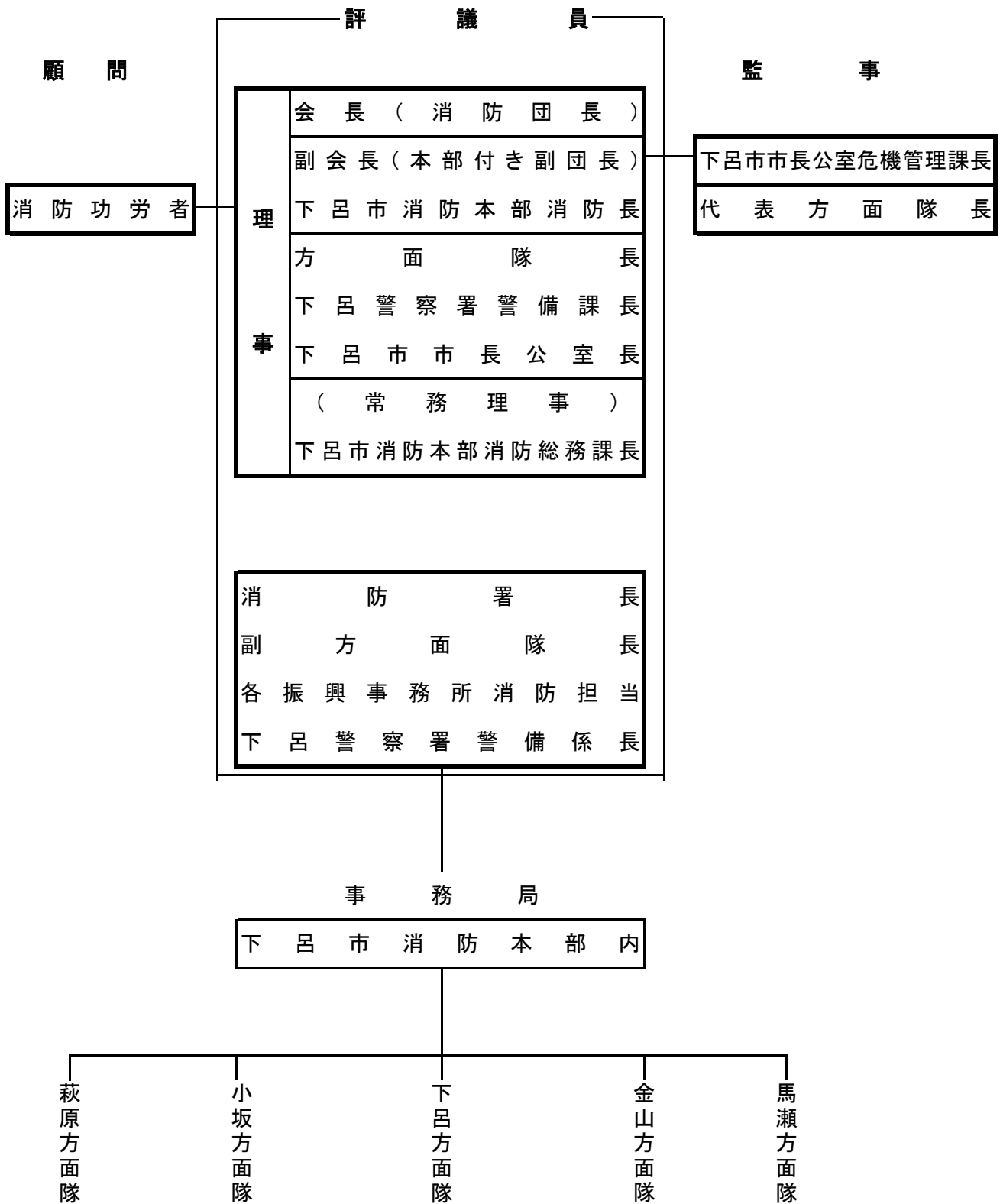
6. 消防団

○ 下呂市消防協会組織表	44
○ 下呂市消防団の現勢	45
○ 下呂市消防団組織図	46



令和3年 下呂市消防出初式

下呂市消防協会組織表



消防団の現勢

【人員及び機械等】

令和3年4月1日現在

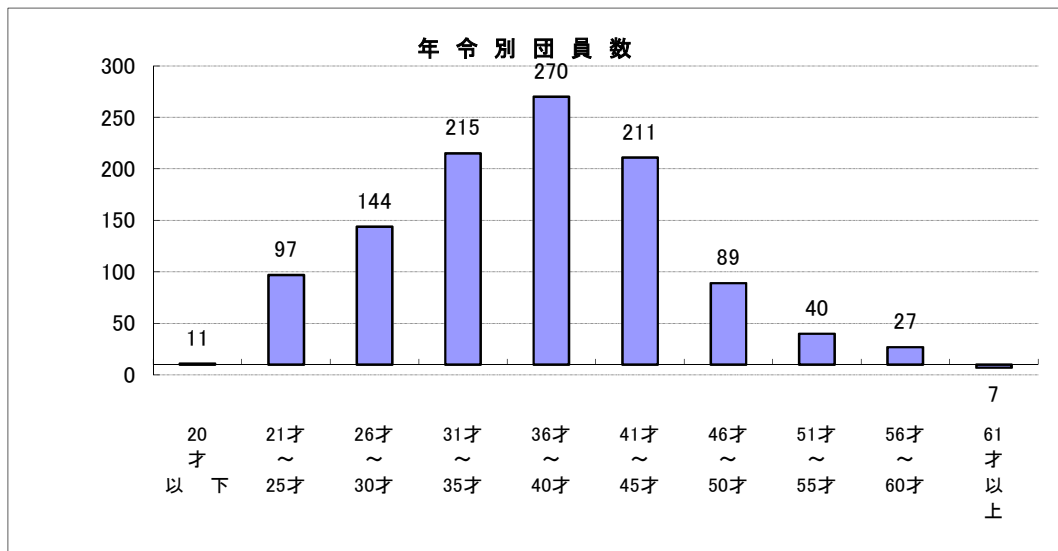
区分 方面隊名	分団数	団員数 (条例定数)	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ	積載車	軽積載車
萩原	6	1,146 (1,230)	8	8	8	
小坂	2		3	8	8	
下呂	4		6	13	11	2
金山	4		4	11	11	
馬瀬	3		3	3	3	
計	19	1,146	24	43	41	2

(うち女性団員5名 災害支援団員35名)

【年令別団員数】

区分	20才以下	21才～25才	26才～30才	31才～35才	36才～40才	41才～45才	46才～50才	51才～55才	56才～60才	61才以上	計
人数	11	97	144	215	270	211	89	40	27	7	1,111

(災害支援団員を除く)



【消防団年額報酬】

(円)

報				酬			
団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	災害支援団員
53,300	44,500	32,500	29,300	23,700	23,700	23,100	5,000

【各種手当等】

(円)

種類	出務日当		機械器具点検管理費(年間)	
			消防ポンプ自動車 小型動力ポンプ積載車	小型動力ポンプ
金額	災害出動	その他	12,000	12,000
	7,000	3,000		

7. 自主防災組織

○ 自主防災組織等の状況	47
--------------------	----



令和2年度 下呂市女性防火クラブ研修会

自主防災組織等結成状況

下呂市危険物安全協会	昭和37年6月7日結成（平成16年3月1日名称変更）
下呂市防火管理者連絡協議会	昭和44年4月16日結成（平成16年3月1日名称変更）
下呂市少年女性防火組織推進協議会	昭和55年8月1日結成（平成16年3月1日名称変更）
下呂市女性防火クラブ	昭和56年4月1日結成（平成16年3月1日名称変更）

幼年消防クラブ

地域名	名 称	結成年月日	会員数
小坂	おさかこども園幼年消防クラブ	昭和61年10月1日	71
萩原	みなみこども園幼年消防クラブ	平成元年4月1日	200
	きたこども園幼年消防クラブ	平成元年4月1日	82
下呂	わかばこども園幼年消防クラブ	昭和60年4月1日	125
	たけはらこども園幼年消防クラブ	平成25年12月1日	120
金山	かなやまこども園幼年消防クラブ	昭和60年4月1日	120
計			718

少年消防クラブ

名 称	結成年月日	会員数
小坂中学校少年消防クラブ	昭和32年4月1日	15
萩原南中学校少年消防クラブ	昭和39年8月1日	192
萩原北中学校少年消防クラブ	昭和50年12月1日	103
計		310

女性防火クラブ

会長 二村チズ子

名 称	結成年月日	会員数
下呂市女性防火クラブ	平成16年3月1日	4,800

防火管理者連絡協議会

会長 今井 勝彦

名 称	結成年月日	会員数
下呂市防火管理者連絡協議会	昭和44年4月16日	152

危険物安全協会

会長 二村 治秀

名 称	結成年月日	会員数
下呂市危険物安全協会	昭和37年6月7日	98

消 防 年 報

発 行 下 呂 市 消 防 本 部
編 集 〒509-2202
岐阜県下呂市森363番地1
下呂市消防本部 通信指令課

発行年月日 令和3年7月

下呂温泉